

令和7年度

一般選抜学生募集要項



山形大学
Yamagata University

新型コロナウイルス感染症への対応に関するお知らせ

入学者選抜における出願書類について

【調査書について】

新型コロナウイルス感染症の影響による高等学校等の臨時休業により、出席日数・特別活動の記録・指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、入学志願者が不利益を被ることはありません。

また、授業日数、出席停止・忌引き等の日数、オンラインを活用した特例の授業の参加日数等の記載の有無によって、入学志願者が不利益を被ることはありません。

マイナンバーカードを活用した取り組みについて

山形大学では、学生サービスの向上を図るため、デジタルキャンパス化を推進しております。その一環として、文部科学省の助成を受け、マイナンバーカードを活用した各種サービスを提供しています。

詳細は、合格通知の際にお知らせしますので、マイナンバーカードの取得について、ご協力のほど、よろしくお願いします。

自然災害等により被災された 山形大学学部等入学志願者の検定料の免除について

山形大学（以下「本学」という。）では、東日本大震災、令和6年能登半島地震及び令和6年4月以降に発生した自然災害等により被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、令和7年度学部等入学者選抜試験に係る検定料について、次のとおり免除の特別措置を講じます。

1 免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する令和7年度学部等入学者選抜試験（一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人入試及び私費外国人留学生入試）を対象とします。

2 対象者

令和7年4月に本学の学部等に入学を志願する方で、東日本大震災、令和6年能登半島地震及び令和6年4月以降に発生した自然災害等により被災し、次のいずれかに該当される方を対象とします。

- (1) 入学志願者の学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という。）が自然災害等に際して災害救助法の適用された区域に居住し、家屋（持家に限る）が全壊又は大規模半壊の被害を受けた者
- (2) 学資負担者が自然災害等により死亡又は行方不明の者
- (3) 学資負担者が自然災害等により失職し、出願時まで引き続き無職の者
- (4) 福島第一原子力発電所の事故の際に、帰還困難区域（申請時点で指定されている区域）に居住していた者

3 本件に関する申請方法等

申請期限は出願期間前になりますのでご注意ください。

詳細は、本学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。

<https://www.yamagata-u.ac.jp>

お問合せ先：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

TEL (023) 628-4141

生成 AI の利用について

山形大学では、学生に対して、ChatGPT などの生成 AI に関する注意喚起を行っています。入学試験に際しては、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いいたします。

なお、留学生の皆さんは、下記注意事項の他、必要に応じて各国・地域の法令等も踏まえるようお願いいたします。

注意事項

生成 AI に入力した情報は、AI の学習に利用される恐れや、意図せずして漏えいする恐れがあります。また、生成 AI の出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構、偏った主張又は倫理上問題のある表現などが含まれている可能性があります。

出願書類等の作成に当たっては、山形大学の「入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正を疑われたり、入学後に修学上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に検討したものを提出してください。

目 次

インターネット出願の流れ	1
山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）	5
1 入学定員・募集人員	18
2 出願資格・出願要件	19
3 出願に際しての留意事項	20
4 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談	20
5 出願期間等及び出願手続	21
6 出願書類等	25
7 受験票の印刷	27
8 医学部医学科の2段階選抜について	28
9 入学者選抜方法等	28
10 一般選抜（前期日程及び後期日程）の学力検査等入試問題について	28
11 入学者選抜の実施教科・科目	29
(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等	29
(2) 大学入学共通テスト受験教科・科目確認表【重要】	32
(3) 学部等別募集要項細目	35
人文社会科学部	35
地域教育文化学部	40
理学部	44
医学部	47
工学部昼間コース	54
工学部フレックスコース	64
農学部	66
社会共創デジタル学環	68
(4) 令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について	70
12 受験者心得	76
13 合格者の発表	77
14 欠員補充の方法	77
15 山形大学ホームページ	77
16 入学手続	78
17 授業料	79
18 入学案内	79
19 試験場案内	82
20 入学試験情報開示	87
21 大学案内及び各学部のパンフレット請求方法	88

出願書類

- 志望の動機【医学部医学科一般選抜（前期日程）地域枠用】
- 誓約書【医学部医学科一般選抜（前期日程）地域枠用】

一般選抜(前期日程・後期日程)においてインターネット出願を実施します。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。

出願登録・検定料・出願書類等の詳細は、必ず学生募集要項本文で確認し、不備のないように出願してください。



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタ、顔写真データなどを用意してください。

出願に必要な書類には、発行まで時間を要するものがあります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

パソコン等の推奨環境は24ページを参照してください。



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

大学ホームページからアクセス

<https://www.yamagata-u.ac.jp>



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。

なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 を
クリックしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



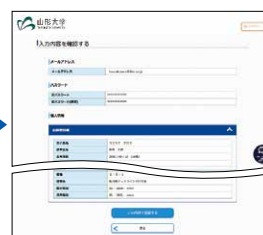
⑤ログイン画面にて登録した
メールアドレスと④で届いた
『初期パスワード』を入力の上、
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

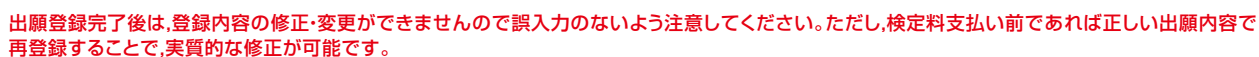


⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 **出願手続きを行う** > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。



※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますのでご注意ください。
検定料の支払い後に誤入力に気づいた場合は、本要項22ページに記載の志願学部等の担当部署に連絡してください。

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード

写真選択へ  ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認

 ボタンをクリックすると入学願書が確認できます。



⑦出願登録完了

引き続き支払う ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合と、出願書類等
を出力する際に必要になります。



⑧検定料の支払い方法

- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング ●クレジットカード

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えた上、確認メールで通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

払込票番号
×モ(13桁)

オンライン決済
番号メモ(11桁)

お客様番号
Xモ(11桁)

確認番号
×毛(6桁)

収納機関番号
(5桁)

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

出願登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

STEP

5

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、お支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ移行しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

インターネットで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

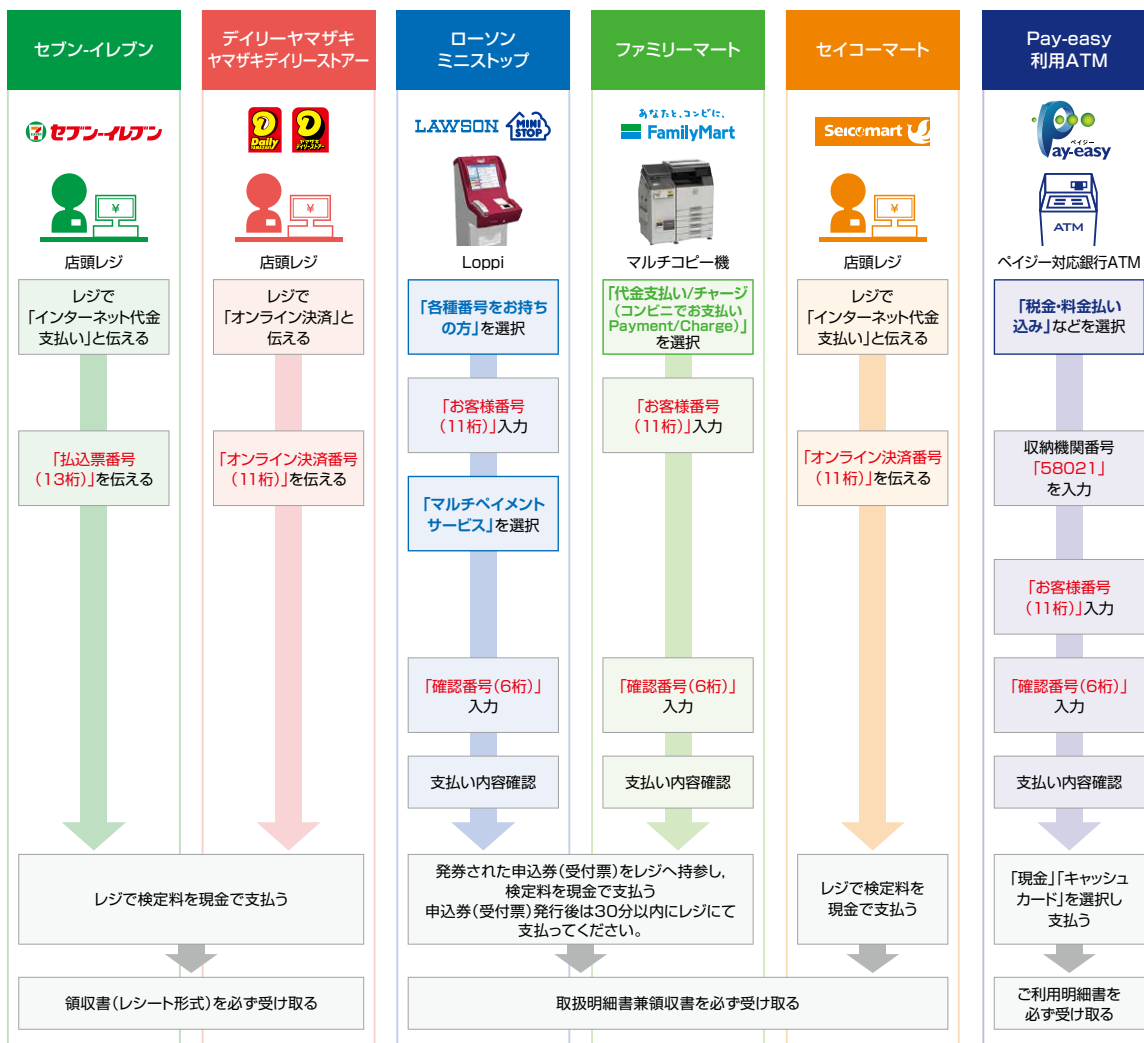
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作の上、お支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



STEP

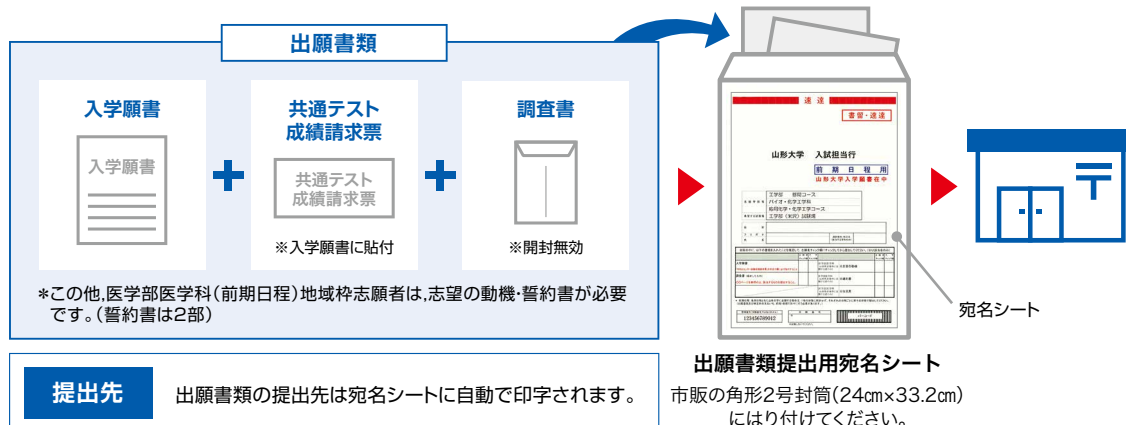
6



出願書類等の印刷と郵送又は持参

登録しただけでは出願は完了していませんので
注意してください。

出願登録、検定料の支払い後にダウンロードできる書類をA4タテ片面カラー印刷し、その他の出願書類等と併せて、出願期間内に本学に届くように郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送又は持参により提出してください。出願期間は本要項21ページを参照してください。



「入学願書」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「入学願書(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「入学願書(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学願書の出力ができます。

■ 出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
出願に必要な書類は学生募集要項本文を参照してください。

※出願を受理した検定料・出願書類は、学生募集要項に記載の場合を除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、出願書類等を郵送又は持参して完了となります。登録が完了しても出願期間内に書類が提出されなければ出願を受理しませんので注意してください。

出願登録及び検定料の支払いは24時間可能です。ただし、出願登録及び検定料の支払いは出願期間最終日の16時30分までです。出願書類等の提出については、本要項21ページの出願期間を参照の上、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

出願受付後に、インターネット出願サイトから受験票がダウンロードできるようになります。「出願内容の確認/入学願書の印刷」ボタンからログインして、必ず各自で受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

受験票は、令和7年2月13日(木)以降に、ダウンロード可能になります。
試験当日は、各自で印刷した受験票と共に、「大学入学共通テスト受験票」も忘れずに持参してください。

受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへメールで通知します。

ダウンロード可能期日にメールが届かない場合は、志願学部等の担当部署(22ページ参照)に連絡してください。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙にタテ片面でカラー印刷してください。



山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）

山形大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等の教育課程の教科・科目の修得により培われた基礎学力を備え、主体的に学習や研究に打ち込むための3つのC（Challenge：挑戦意欲，Cooperation：協働意欲，Contribution：社会貢献意欲）を持つ人を受け入れます。このような学生を適正に受け入れるために、多様な方法で選抜を実施します。

人 文 社 会 科 学 部

人文社会科学部は、人文科学・社会科学の全領域に及ぶ多彩な専任教員を擁する総合学部です。人間や社会に関して多岐にわたる教育研究が活発に行われ、教育力、研究力ともに高水準で充実した内容を誇っています。学生は徹底した少人数教育の中で鍛えられ、卒業後は全国で公務や教育の現場で、あるいはビジネスの第一線で活躍しています。

人文社会科学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

- Challenge： 人文社会科学の諸分野に対する強い関心と勉学への意欲を持っている人
- Cooperation： 多様な価値観を尊重し、協調性を持って、倫理的に行動できる人
- Contribution： 活力ある社会の実現に貢献する意欲を有する人

◆入学者選抜の基本方針

以上のような観点から人文社会科学部では、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜Ⅱ、総合型選抜Ⅰ、社会人入試及び私費外国人留学生入試を実施します。

人文社会科学科

（人間文化コース）

人間文化コースは、文化人類学、日本学、歴史学、文化解釈学、認知情報科学の5つのプログラムから成り、それぞれの学問において、古今東西の文献・作品を分析する資料分析科目、実地に調査を重ねる課題解決型科目、仮説を実証的に検証する実験科目等、人文科学の多彩な手法を用いて研究を進めます。情報処理や語学等の基礎的スキルを学んだ上で、講義・演習で特定分野の専門知を体系的に修得し、その知識をいかした課題解決型の演習に取り組むという過程を通じて、創造性豊かに社会に貢献できる人材を養成します。

人間文化コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・人間とその文化的活動に強い関心を持ち、人文科学の諸分野を学ぶ意欲を持っている人（Challenge）
- ・異なる意見を理解し、自分の考えを論理的に表現することで、他者との協調を図ることのできる人（Cooperation）
- ・高等学校卒業水準の基礎的学力を身に付けており、大学で習得する知識や経験を社会の課題解決に生かす意欲を有する人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の基礎的学力及び応用的な言語運用能力を身に付けた入学者を選抜するために、大学入学共通テストにおける国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の教科・科目と国語及び英語の個別学力検査を課し、基礎的学力と読解力・論理的思考力・記述力を評価します。

一般選抜（後期日程）

高等学校卒業水準の基礎的学力及び応用的な言語運用能力を身に付けた入学者を選抜するために、大学入学共通テストにおける国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の教科・科目と小論文の個別学力検査を課し、基礎的学力と学問への意欲、論理的記述力を評価します。

（グローバル・スタディーズコース）

グローバル・スタディーズコースは、国際地域研究と多文化研究の2つのプログラムから成っています。外国語教育を基盤としつつ、文化学から社会科学に至る幅広い教育・研究を行うことで、地域の中でグローバル化を推進することのできる人材を養成します。

グローバル・スタディーズコースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・国際社会やグローバル化や異文化理解についての強い関心と、勉学の意欲を持っている人（Challenge）
- ・留学等を通じた海外体験に強い関心を持ち、相互尊重の精神に基づき、世界の人々と協調して行動する人（Cooperation）
- ・基礎的な英語力を身に付けており、外国語学習への強い関心を持ち、大学で身に付ける語学力と専門知識を用いて、社会に貢献する意欲を持っている人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の学力を身に付けた入学者を選抜するために、大学入学共通テスト（国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報）そして個別学力検査（英語）を課します。高等学校で学ぶ教科・科目についての基礎的な知識並びに英語力を評価します。

（総合法律コース、地域公共政策コース、経済・マネジメントコース）

各コースの概要、求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

【総合法律コース】

総合法律コースでは、体系的な法学教育を通じて法律学の基礎的知識を修得した上で、学際的な教育プログラム及び法律専門機関等との連携・協力による実践的視点を養う教育プログラムの履修を通じて、幅広く応用可能な法的思考能力を身に付けることができます。法律学の視座から地域社会の課題解決に取り組むことのできる人材を養成します。

【地域公共政策コース】

地域公共政策コースでは、地域社会やコミュニティが抱える様々な課題を適切に把握・分析し、実践的な活動を通じてその解決に取り組むことのできる人材を養成します。産官学民の枠を超えて協働し地域活動や政策形成を行うことのできる、地方創生の担い手として必要な知識・能力を身に付けることができます。

【経済・マネジメントコース】

経済・マネジメントコースでは、経済社会で活躍するために不可欠な知識や思考力を身に付けることができます。専門科目の体系的な履修に加えて、コース横断的な科目や多彩な実践科目の履修を通じて、経済社会の課題解決と持続可能な地域経済発展に貢献できる人材を養成します。

◆求める学生像

- ・社会に対する強い関心と社会科学を学ぶ強い意欲を持っている人（Challenge）
- ・物事を論理的に考える力や自分の考えをわかりやすく伝える力を持ち、異なる価値観を持った人たちと協調的に行動できる人（Cooperation）
- ・高等学校卒業水準の学力を有し、大学で身に付けた知識や考え方を生かして社会の発展に貢献する意欲のある人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の学力と社会科学を学ぶ上で必要となる学力を身に付けた人を選抜するため、大学入学共通テスト（国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報）を課します。個別学力検査では英語・数学のいずれかを課し、基礎的知識、論理的思考力、表現力を評価します。

一般選抜（後期日程）

高等学校卒業水準の学力と社会科学を学ぶ上で必要となる学力を身に付けた人を選抜するため、大学入学共通テスト（国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報）を課します。個別学力検査等では小論文を課し、社会科学の課題に関する基礎的知識、理解力、論理的思考力、表現力を評価します。

地域教育文化学部

地域教育文化学部は、地域における教育及び健康文化・芸術文化を構成する諸科学の教育・研究を通じて幅広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、独創性と柔軟性をもって地域課題に取り組み、地域社会の自律的な発展に寄与する実践的な人材の養成を目的とします。

地域教育文化学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

- Challenge： 広い視野に立って、新しいことに挑戦しようとする意欲のある人
- Cooperation： 課題に積極的に取り組む行動力、他者を受け入れる包容力、社会性とコミュニケーション能力を備えている人
- Contribution： 今日的な社会課題とその課題解決に強い関心があり、地域文化の活性化に貢献できる職業に就きたい意欲・情熱を持っている人

◆入学者選抜の基本方針

地域教育文化学部は、地域における教育及び健康文化・芸術文化を構成する諸科学について学び、広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持って地域の課題に取り組み、地域社会の自律的な発展に寄与する意欲を持った学生を受け入れます。

以上のような観点から、地域教育文化学科の各コースでは、具体的に次のような入学者選抜を実施します。

地域教育文化学科

（児童教育コース）

本コースでは、高等学校までの基礎的な学力・実技能力を身に付けて、学校・地域・家庭の連携と相互信頼関係の必要性を理解し、今日的な社会の要請に応える高度な専門性を有する小学校教員を目指す意欲を持った学生を受け入れます。また、小学校教員に加えて、幼児や障がいのある子どもへの適切な指導を行うことのできる教員や、中学校5教科（国語・社会・数学・理科・英語）のいずれかの専門的知識を有する教員になることを希望する学生を受け入れます。

地域教育文化学科・児童教育コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・小学校教員を目指す人
- ・小学校教員免許に加えて、幼稚園、特別支援学校、中学校（国語・社会・数学・理科・英語）、高等学校（国語・地歴・数学・理科・英語）のいずれかの教員免許取得を目指す人
- ・各教科にわたる基礎的な知識と探究心を備えている人
- ・地域社会における教育的支援・援助に対する意欲のある教員を目指す人
- ・子どもを受けとめられる包容力や寛容な心、他者とのコミュニケーション能力や協調性を有する人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、高校時代の基礎的な学力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を、調査書も参照して総合的に評価します。個別学力検査としては、英語及び総合問題を課します。英語では、本コースの修学に必要な基礎的な学力を検査します。総合問題では、主に資料や文章を与え、基礎的な学力に加えて、内容の理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、高校時代の基礎的な学力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を、調査書も参照して総合的に評価します。個別学力検査として課す総合問題では、文章を与え、論理的思考力・表現力を総合的に評価します。

（文化創生コース）

本コースは、地域社会の持続可能な発展を「こころ」と「からだ」の両面から支援し、市民の主体的な地域文化創生を支援する意欲を持った学生を受け入れます。そのために、高等学校までの基礎的な学力や、得意分野に関するすぐれた理解・技能を有して、地域文化のコーディネーター・ファシリテーターを目指す意欲を持った学生を受け入れます。

地域教育文化学科・文化創生コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・地域における健康支援や文化的活動に興味や関心のある人
- ・心理学、栄養学、食品学、スポーツ科学等心身の健康に貢献する学問分野に興味や関心のある人
- ・音楽、美術、デザイン等芸術文化に関する分野に興味や関心のある人
- ・保健体育科、音楽科、美術科の中学校・高等学校教員を目指す人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。また、調査書により、基礎的な学力に加えて主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。個別学力検査としては、英語の試験を課し、考察力・論理的思考力・記述力を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。また、調査書により、基礎的な学力に加えて主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。個別学力検査等としては、小論文を課し、基礎的な学力に加えて、内容の理解力、論理的思考力、表現力を総合的に評価します。

理 学 部

理学部は、自然科学の基礎的分野の教育・研究を通して幅広い視野と探究力を教授し、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、社会の要請に対し、独創性と柔軟性をもって対応できる自然科学の専門的素養を持った人材の育成を目的としています。

山形大学の教育目標を踏まえ、理学の幅広い知識を教授して自然の真理を追究する柔軟な発想力と広い視野を育て、分野横断的な教育・研究を重視した先進的な専門教育により科学的な思考力・表現力・方法論を修得させます。卒業後、独創性と柔軟性をもって様々な分野で人類社会の発展に貢献できる人材の育成を目標としています。

理学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

数学や自然科学の学修に必要な基礎的な学力，論理的思考力及び主体的学習力を持ち，次の3要素（3つのC）を備えていること。

- Challenge： 数理の世界や自然界のさまざまな現象に強い興味と好奇心を持ち，真理探究や未知なるものの発見や創造に挑戦できる人
- Cooperation： 高い倫理観と協調性を持ち，身に付けた知識をわかりやすく表現する能力と多様な人々との交流に必要なコミュニケーション能力を持つ人
- Contribution： 人間社会の抱える問題を認識し，その解決に向けて，理学的な視野で積極的に貢献しようとする意欲を持つ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために，一般選抜（前期日程・後期日程）に加えて，学校推薦型選抜Ⅰ及び総合型選抜Ⅰにより選抜を実施します。

理学科

独創性と柔軟性を持ち，様々な分野で貢献できる人材として育成するために，1年次には理学の基礎科目を広く学び，理学諸分野の専門的知識の基礎を築きます。その上で，2年次以降に専門分野が体系的に学べる6つのコースカリキュラム（データサイエンス，数学，物理学，化学，生物学，地球科学）から1つを選択します。また，目指す将来像に応じて各種プログラムを選択し，必要なスキルを伸ばすことができます。

こうしたカリキュラムの中で，社会生活における広い視野・コミュニケーション能力・健全な批判精神を醸成し，理学分野の基礎的教育を行います。また専門分野の修得のみならず，専門分野以外の学問領域を含む学際的知識・研究スキル，さらには国際交流や地域社会との連携に関する教育を行い，様々な分野で活躍できる人材を育成する教育・研究を行います。

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

理学科で学ぶ上で必要となる基礎的な学力を総合的に評価するため，大学入学共通テストを課します。
更に，数学，物理，化学，生物，総合問題（地球科学）の中から1科目を選んだ個別学力検査を課し，考察力，推理力，論理的思考力，記述力を総合的に評価して可否を判定します。

一般選抜（後期日程）

個別学力検査等を課さず，外国語及び理数科目に重点を置く大学入学共通テストの得点により可否を判定します。

医 学 部

医学部には，医学科と看護学科の2学科があります。

医学科は，新設医学部・医科大学の一期校として昭和48年に地域医療の中核として設立され，以来，「広い視野を持ち，自ら学び，考え，創造し，それらを生涯にわたって発展させることのできる医師及び医学研究者を養成する」という建学の精神に基づき，すでに4,893人の卒業生を世に送り出しています。

看護学科は，平成5年に東北・北海道地区ではじめての国立4年制大学として設立されました。時代の要請に柔軟に対応できる知識・技術と豊かな人間性を備えた看護職者を養成し，すでに1,823人の卒業生を医療人及び専門的研究者として世に送り出しています。

医学部の学生は卒業後，地域医療の第一線をはじめとして，日本各地の様々な医療機関で，また国際的にも世界各地の研究機関で広く活躍しています。今後さらに地域に根ざし世界で活躍する医療人を育成するため，医学部は以下の「求める学生像」に記された資質を持っている人を受け入れます。

◆求める学生像（3つのC）

- Challenge： 科学的研究心が強く、現代の保健医療が抱える諸問題の解決に自ら考え、粘り強い学習意欲を持って挑戦できる人
- Cooperation： 医療人に求められる高度な倫理観と豊かな人間性を備えていることに加え、医療活動がチームで行われることをよく理解して共に働く人々と良好な人間関係を形成できる人
- Contribution： 世界水準の医学看護学を背景に、高度な地域医療の実践を通じて人類の健康福祉に貢献する意欲を持つ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、医学科及び看護学科では一般選抜と学校推薦型選抜を実施します。入学試験では、以下に示す医学科及び看護学科のそれぞれのアドミッション・ポリシーに従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。

医学科

「人間性豊かな、考える医師の養成」を建学の精神として、綿密なカリキュラムに基づく厳格な医学教育が行われています。

ヒトゲノム解析など、めざましい先端的な医学研究の進歩を柔軟に医学教育に反映させたカリキュラムの編成により、最新の医学知識を学ぶことができます。達成可能な現実的な目標を設定し、問題解決型の医師の養成をめざした臨床医学教育を実施するためのカリキュラムがきめ細かく編成されています。

卒業生の多くは地域及び日本各地の医療機関で臨床医として医療活動に従事していますが、医学研究者として大学・研究所等で活躍している人も数多くいます。

医学教育に加えて、附属病院や地域の病院における診療を通じた地域医療への貢献とともに、様々な国際的な医学研究への参画と民間との共同研究も行われています。

このように医学科では、最先端の医療・医学研究の実践を背景に地域に根ざして世界にはばたく医師・医学者の育成を行っています。このような医学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・生物学・医科学分野に対する広い興味を持ち、科学的研究心が強く、旺盛で持続的な学習意欲を持つ人
- ・心身ともに健康で、柔軟性に富み、倫理性の高い人
- ・協同作業を行う人々と円滑な人間関係を形成できる高いコミュニケーション能力を持つ人
- ・地域医療を含め、幅広く医療に貢献することへの志と強い使命感を持つ人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科8科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、英語、数学、理科（物理・化学・生物から2科目を選択）を課し、本学科の修学に必要なより高い学力を検査します。面接では医療人としての適性を総合的に評価します。地域枠については、面接及び「志望の動機」において、山形県内で医療に従事する強い意志も評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、6教科8科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では医療人としての適性を総合的に評価します。

看護学科

生命の尊厳と人権の擁護を重んずる倫理観を基盤とし、誠実で豊かな人間性を備えた看護師・保健師を育成する看護学教育を行っています。（※令和7年度より助産師養成課程の学生募集を停止。令和9年度に大学院教育へ移行予定。）

保健・医療・福祉に関わる人々と協働して、根拠に基づく安全な看護を提供できる人材を育成するためのカ

リキュラムを編成しています。

社会と人々の生活の変化を敏感に捉え、看護の役割・機能・責務について必要に応じた変革を実行できる看護職者を育成することを教育理念としています。

卒業生の多くは地域及び日本各地の医療機関で看護職として活躍しています。また、教育研究者として大学で活躍している人や海外で活動する人も増加しています。

このように看護学科では、社会からの多様なニーズに応え、人々の健康と福祉の向上に貢献できる看護職・看護教育研究者の育成を行っています。このような看護学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・人々の健康と福祉に強い関心を持ち、科学的に迫及する姿勢と持続的な学習意欲を持つ人
- ・心身ともに健康で、誠実で高い倫理性を持つ人
- ・他人への思いやりと円滑な人間関係を形成できるコミュニケーション能力を持つ人
- ・看護職として保健・医療・福祉に貢献することへの強い意志を持つ人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、本学科の修学に必要なより高い学力を検査します。面接では看護職としての適性を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では看護職としての適性を総合的に評価します。

工 学 部

山形大学工学部は、人絹（レーヨン）を国内で最初に開発し日本の繊維産業の発展に貢献した米沢高等工業学校を前身とし、現在でも高分子（プラスチック）に関連した研究では質・量ともに日本をリードする東日本屈指の規模を擁する工学・技術系の学部です。このような伝統と環境の下で「人間性が豊かで数理に強く実践力のある技術者」を養成して我が国の産業と科学技術の発展に大きく寄与し続けています。

工学部の教育プログラムは、昼間コースに高分子・有機材料工学科、化学・バイオ工学科、情報・エレクトロニクス学科、機械システム工学科、建築・デザイン学科、フレックスコースにシステム創成工学科の合わせて6学科及び工業数学・物理学担当の共通講座で構成されています。これらの教育プログラムを通して、21世紀の社会と産業の変革に応じ、「自ら新分野を開拓する能力に溢れた人材の育成」を目標に工学教育を一層充実させ、研究活動を活発化して、科学技術の高度化、産業のグローバル化をリードする教育研究機関としての役割を果たしています。

工学部では、これらの目標達成のため、上記5学科からなる昼間の授業を履修する課程としての昼間コースと、今後益々重要性を増す学際領域の人材育成を目指す課程として、夜間の授業に加えて昼間コースの講義も履修できるフレックスコースを設置しています。フレックスコースは授業料が昼間コースの半額で、米沢キャンパスにおける一貫した少人数教育の実施等、大学院への進学も念頭に置いた教育カリキュラムを実践しています。

工学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

- Challenge：自然科学や科学技術に対する関心が高く、勉学に対する意欲にあふれ、身のまわりのいろいろなことに好奇心を持って新しいものを創ること、工夫することに情熱を持って取り組める人
- Cooperation：他人への思いやりの心と健全な倫理観を持ち、社会の中での協調性を保ちながら、自ら考えて決断し行動できる人
- Contribution：広く社会に目を向け、工学を通して社会に貢献したい人

◆入学者選抜の基本方針

工学部は、このような入学者を幅広く受け入れるため、大学入学共通テストを1次試験とする一般選抜（前期日程・後期日程）に加えて、総合型選抜Ⅰ（フレックスコース）、総合型選抜Ⅱ（昼間コース）及び学校推薦型選抜Ⅰ等により選抜を実施します。

以上のような観点から、各学科では、具体的に次のような入学者選抜を実施します。

〔昼間コース〕

高分子・有機材料工学科

高分子・有機材料は、金属、セラミックスと並ぶ三大材料の一角を占めており、電子・情報産業から、エネルギー、環境、自動車、航空、宇宙産業、さらには医療・福祉産業に至るまで、我が国の「物づくり」の基盤を支えています。

本学科では、健全かつ幅広い教養と工学の基礎知識に加えて、高分子・有機材料に関して分子レベルから材料レベルまで一貫した幅広い専門知識と深い専門知識の両方を有し、技術開発における現状と問題点を論理的かつ合理的に解析・理解し、それを踏まえて新しい取り組みに対して自発的に行動できる研究者、技術者を育成する教育・研究を行います。

高分子・有機材料工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・高分子・有機材料、自然科学や科学技術に対する関心が高く、勉学に対する意欲と吸収力にあふれ、何事に対しても好奇心と情熱を持ってチャレンジできる人
- ・コミュニケーション能力を有し、他人への思いやりの心と健全な価値観と倫理観を持ち、社会の中で協調性を保ちながら、自ら考え決断・行動し、成長し続けられる人
- ・広く社会に目を向け、高分子・有機材料工学の技術を通して、強く社会に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

化学・バイオ工学科

化学・バイオ工学科は、環境、エネルギー、食糧、医療に代表される21世紀型の諸問題を科学技術の発展により解決するために、その基盤となる化学及びバイオ分野の専門知識と基本技術に関する教育を行い、様々な産業分野で活躍できる人材を育成する教育・研究を行います。

化学・バイオ工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・勉学や科学技術に対する意欲にあふれ、何事にも積極的に取り組める人
- ・社会の中で協調性と正しい倫理観を持って自ら行動できる人
- ・応用化学、化学工学、バイオの知識と技術を通して社会に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学、生物等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により合否を判定します。

情報・エレクトロニクス学科

情報・エレクトロニクス学科は、“情報”と“もの”が融合した次世代の高度情報化・ネットワーク社会に貢献できる心豊かな工学技術者を育成する教育・研究を行います。情報科学に関するコンピュータやネットワークなどのソフトウェア分野と、エレクトロニクスに関する電子物性からエネルギー工学に関わるハードウェア分野との融合領域を共通基盤として、希望に応じた分野ごとの専門的な学習を深めます。さらに、実践的な実習・演習を通じて、社会のニーズに応えられる専門知識を習得し、新しい分野へ応用できる能力を育みます。

情報・エレクトロニクス学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・情報科学や電気・電子通信工学を通して、次世代の高度情報化・ネットワーク社会に貢献し、学習意欲と協調性がある人
- ・テクノロジーの基礎となる数学、物理、英語を積極的に学習できる人
- ・新しい分野への好奇心とチャレンジ精神のある人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）及び理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により合否を判定します。

機械システム工学科

機械システム工学科は、機械工学の知識を基礎として、技術が社会や自然に与える影響と技術者が負う責任を熟知し、独創性と創造性に富んだ技術開発を通して、地域・日本のものづくり産業の活性化と社会の発展に国際的視点から貢献できる人材を育成するための教育を行います。

自動車、航空機、船舶、精密機器、ロボット、エネルギー変換などの従来からの機械工学の基幹分野はもとより、生体工学、医用工学、知能工学等を含むより広範な工学分野で活躍可能な人材を輩出します。

機械システム工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・新しいことに挑戦し、地域・日本・世界で羽ばたく意欲のある人
- ・技術が社会や自然に与える影響と技術者が負う責任を熟知し、何をなすべきかを真剣に考える人
- ・ものづくりが好きで機械に興味があり、機械技術を通してものづくり産業の活性化に貢献したい人

◆入学選抜方法

本学科での授業内容を習得し将来技術者として活躍するために、高等学校等の教育課程においては数学、物理、化学、外国語（英語）等の基礎学力を十分に身に付けていることを求めます。また、幅広い視野を涵養するため、国語、地理歴史・公民、情報等の教科・科目の習得も同時に重要です。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）及び理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

建築・デザイン学科

建築・デザイン学科は、建築・デザインに関する分野における活動を通して、世界を見据えた幅広い視野を持ちつつ地域固有の文化を理解し、積極的に地域と関わり、地域社会の課題解決、地域産業の振興に貢献できる人材を育成する教育・研究を行います。

建築設計、都市計画、建築史、構造工学、建築環境、工業デザイン等、建築・デザインに関わる学問分野を中心に、他の工学分野とも連携して学際領域で新しい価値を創成することを目指します。

建築・デザイン学科の求める学生像及び入学選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・建築・デザインから他の工学分野にわたる幅広い知識と技術に興味のある人
- ・積極的に地域と関わり、地域社会の発展に貢献できる人
- ・世界を見据えつつ、地域で実践する意欲のある人

◆入学選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学、地学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、建築学及びデザイン学に関する興味・意欲等の内容を中心に面接（口頭試問を含みます。）を行い、基礎学力、志望動機、学習意欲、表現力、論理的思考力、観察力を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科7科目）の成績との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科7科目）の得点との合計により可否を判定します。

〔フレックスコース〕

システム創成工学科

システム創成工学科は、1年次から4年次まで米沢キャンパスで講義、実習等を履修します。自身が学ぶ専門分野は、工学の基礎（数学、物理、化学、機械工学の基礎）を学んだ上で、1年次後期に決定し、2年次以降は各自が選択した専門分野の勉強を昼間コースの学生と一緒に履修していく教育カリキュラムとなっています。また、システム創成工学科では、一人一人の学生が、基礎学力や専門知識をうまく活用し、社会人として活躍していく上で必要となる基礎的能力を養成するために、地元自治体や他大学と連携し、大学のキャンパス内では収まらない授業も展開しています。

さらに、このフレックスコースには下記のような特長があります。

- (1) 入学料・授業料が昼間コースの半額
 - (2) 数学・物理などの基礎科目については少人数制教育を実施
 - (3) 1年次から審査を経て研究室レベルの実践教育を実施
 - (4) 社会人の生涯学習の場としての機能も備え、夜間開講科目のみの履修でも4年間で卒業可能
- システム創成工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・最先端のものづくり産業で活躍することで、地域社会や国際社会に貢献したい人
- ・工学への強い興味を持ち、自己研鑽に励むことで、自らを高めようという意欲のある人
- ・柔軟な広い視野を備え、新しいことに挑戦するプロフェッショナルとしての社会人を目指す人
- ・将来、ものづくり企業で管理職や経営者として活躍したいと考えている人
- ・数学・物理・語学等の基礎学力をバランス良く持っている人
- ・学業以外の部活動やボランティア活動などに積極的に参加している人
- ・バイタリティにあふれ、科学技術の分野で夢や希望を持っている人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）及び理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

農 学 部

農学部は、日本有数の穀倉地帯であるとともに、豊かな自然に恵まれた庄内平野に位置しており、農学、生命科学、フィールドサイエンスなどを学ぶ場として最適の条件を備えています。本学部は食料生命環境学科と附属施設のやまがたフィールド科学センター（FSC）からなり、全学組織の山形大学アグリフードシステム先端研究センター（YAAS）においても中心的役割を担っています。これらの組織をとおして、21世紀における国内外の諸問題の解決、資源循環・環境調和型社会の創生に取り組む人材育成に向けて、活発な教育・研究を進めています。また、大学院修士課程や博士課程に進学して、学問研究をさらに深める道も開かれています。

農学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

- Challenge： 知的好奇心が旺盛で、自ら課題を発見し、その解決に向かって行動できる人
Cooperation： 自然と人間を愛し、人との出会いを通じて学びあいたい人
Contribution： 人類社会の直面する食料問題や資源問題、環境問題等に関心を持ち、地域社会及び世界に貢献したい人

◆入学選抜の基本方針

農学部は、1学科3コース制を導入しており、入学選抜は食料生命環境学科で一括して行います。入学選抜方法は、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜Ⅰ及び総合型選抜Ⅱがあります。

食料生命環境学科

食料生命環境学科は、1年次に山形市の小白川キャンパスにおいて基盤共通教育科目と広い意味での農学を幅広く学ぶ専門基礎科目を履修して、2年次の鶴岡キャンパスへの移行に伴い、3コースのいずれかに配属となります。2年次からはフィールドワークや実験を多く取り入れた各コースの特色のある専門的な教育を行います。さらに、3年次からは、専門分野のより高度な知識の習得を目指す基幹プログラム、地域のリーダーを目指す地域創生プログラム及び国際的感覚を身に付けることを目指す国際展開プログラムの3つから選択し、将来を見据えた履修プログラムで教育・研究を行います。各コースの概要は、次のとおりです。

【アグリサイエンスコース】

安全な農畜産物の持続的生産・管理を担える人材を育成します。

安全な農畜産物を持続的かつ安定的に生産するための理論や技術を学び、さらに、限られた資源（物的資源、人的資源）を有効に利用するためのマネジメントについて学びます。

【バイオサイエンスコース】

生命科学、食品科学等に関わる現場で活躍できる人材を育成します。

植物や、微生物、高等動物等多様な生物を対象とし、これらが持つ生理機能の解明、有用機能の探索・改良など、広範囲の領域を基礎から応用まで学びます。

【エコサイエンスコース】

森・水・土を知り、地域・地球環境の問題を解決できる人材を育成します。

農林業の基盤となる自然環境や生態系のメカニズム、機能を理解し、それらが産み出す恵みを享受しながら、将来に渡り持続可能な形で管理、保全するための理論や技術を学びます。

◆求める学生像

- ・自然に学び、自然について深く考えることのできる人
- ・人類社会の直面する食料問題や資源問題、環境問題等の解決、生命現象の解明に正面から取り組む意欲を持ち、行動できる人
- ・論理的に思考し、表現できる人
- ・基礎的な学力を幅広く身に付けている人
- ・数学、理科等の自然科学に関しては、基礎的な知識を修得するだけでなく、それを応用できる人

以上のような観点から、食料生命環境学科では、具体的に次のような入学選抜を実施します。

◆入学選抜方法

一般選抜（前期日程・後期日程）

基礎的な学力を幅広く身に付けることを重視していますが、特に自然科学（数学や理科）に関しては、それを応用できるかについても評価します。

前期日程試験では、自然科学の応用力を重視し、大学入学共通テストに加え、個別学力検査（数学・理科（化学）・理科（生物）のいずれか1教科）を課します。

後期日程試験では、総合的な基礎学力を重視し、大学入学共通テストのみを課します。

社会共創デジタル学環

社会共創デジタル学環では、地域社会の抱える諸課題を多様な人々と協働して解決にあたることのできる人材を育成するため、高等学校等で培われた基礎学力を備え、主体的に学習や研究に打ち込むための3つのC（Challenge：挑戦意欲、Cooperation：協働意欲、Contribution：社会貢献意欲）を持つ人を受け入れます。社会共創デジタル学環の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

- Challenge：多様な人々と協働して地域課題の解決に挑戦しようとする意志を持つ人
- Cooperation：多様な人々と協働できる倫理観・社会性・コミュニケーション能力を持つ人
- Contribution：地域社会が抱える諸課題の解決や新たな価値の創造を通して、人類の持続可能な幸福社会の実現に貢献しようとする意欲を持つ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、社会共創デジタル学環では一般選抜と学校推薦型選抜Ⅰを実施します。入学試験では、アドミッション・ポリシーに従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、5教科5科目の試験を課し、基礎的な学力を評価します。個別学力検査では面接を行い、アドミッション・ポリシーに掲げる「求める学生像」の能力・資質を評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、5教科5科目の試験を課し、基礎的な学力を評価します。個別学力検査は課しません。

1 入学定員・募集人員

学部等	学科・コース		入学 定員	募 集 人 員								社会人 入 試	私 費 外国人 留学生 入 試	
				一般選抜		総合型選抜			学校推薦型選抜					
				前期 日程	後期 日程	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ				
人文社会 科 学 部	人 文 社 会 科 学 科	人間文化コース	280	53	7	-	-	-	-	12	-	5		
		グローバル・スタディーズコース		23	-	4	-	-	8	8	-	-		
		総合法律コース 地域公共政策コース（※1） 経済・マネジメントコース		110	13	-	-	-	37	-	若干人	若干人		
	計	280		186	20	4	-	-	45	20	若干人	5		
地域教育 文化学部	地域教育 文化学科	児童教育コース	75	40	5	-	-	-	20	（※2）10	-	若干人		
		文化創生コース	90	45	5	（※3）14	-	（※3）16	10	-	-	若干人		
		計	165	85	10	14	-	16	30	10	-	若干人		
理 学 部	理学科		200	125	25	（※4）20	-	-	（※4）25	-	-	5		
	計		200	125	25	20	-	-	25	-	-	5		
医 学 部	医学科		113	一般枠 （※5）60	地域枠 （※5）8	15	-	-	-	一般枠 （※6）25	地域枠 （※6）5	-	若干人	
	看護学科		60	35	5	-	-	-	-	20	-	若干人		
	計		173	103	20	-	-	-	-	50	-	若干人		
工 学 部	昼 間 コ ー ス	高分子・有機材料工学科	140	83	10	-	-	7（3）	-	35	-	-		
		化学・バイオ 工 学 科	応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース	140	82	41	7	-	-	5（2）	-	15	-	-
						41	7	-	-	5（2）	-	15	-	-
		情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース 電気・電子通信コース	150	86	43	10	-	（※7）	5（2）	-	15	-	-
						43	10	-	-	5（2）	-	15	-	-
		機械システム工学科		140	87	10	-	-	8（3）	-	32	-	-	
		建築・デザイン学科		30	17	5	-	-	3（1）	-	5	-	-	
		昼間コース 計		600	355	59	-	-	38（15）	-	132	-	-	16
	フレックス コ ー ス	システム創成工学科	50	35	5	5	-	-	5	-	-	若干人	-	
		フレックスコース 計	50	35	5	5	-	-	5	-	-	若干人	-	
農 学 部	計		650	390	64	5	（※7）38（15）	-	137	-	若干人	16		
	食料生命環境学科		165	95	25	-	-	5	-	40	-	-	若干人	
	計		165	95	25	-	-	5	-	40	-	-	若干人	
社会共創デジタル学環			30	12	3	-	-	-	15	-	-	-		
計			30	12	3	-	-	-	15	-	-	-		
合 計			1663	996	167	43	43	16	292	80	若干人	26		

- (※1)人文社会科学部人文社会科学科総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として入学試験を行います。そのため、総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースという表記を適宜用います。
- (※2)地域教育文化学部地域教育文化学科児童教育コース「学校推薦型選抜Ⅱ」は、卒業後に山形県内の小学校教員となることを強く希望する者を対象とした選抜を行います（山形県小学校教員希望枠）。
- (※3)地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コースは、次の「実技検査区分／募集人員」で選抜を行います。
- ・総合型選抜Ⅰ／14人…「美術分野／1人程度、音楽分野／6人程度、スポーツ分野／7人程度」
 - ・総合型選抜Ⅲ／16人…「美術分野／2人程度、音楽分野／7人程度、スポーツ分野／7人程度」
- (※4)理学科は、次の「選抜区分／募集人員」で選抜を行います。
- ・総合型選抜Ⅰ／20人…「数学／4人」、「物理学／4人」、「化学／4人」、「生物学／4人」、「地球科学／4人」
 - ・学校推薦型選抜Ⅰ／25人…「数学／5人」、「物理学／5人」、「化学／5人」、「生物学／5人」、「地球科学／5人」
- (※5)医学部医学科「一般選抜（前期日程）」募集人員68人の内訳は、「一般枠」60人、「地域枠」8人となります。「一般枠」と「地域枠」を併願することはできません。
- (※6)医学部医学科「学校推薦型選抜Ⅱ」募集人員30人の内訳は、「一般枠」25人、「地域枠」5人となります。「一般枠」と「地域枠」を併願することはできません。
- (※7)工学部昼間コース「総合型選抜Ⅱ」募集人員には、山形県内高校等の受験者を対象に合否判定を行う（ ）内の人数を含みます。
- (※8)工学部昼間コースの「私費外国人留学生入試」は、「志願学科・コース」で選抜を行います。

- (注) 1 入学定員の中には、若干人と記載のある入試の募集人員を含みます。
- 2 総合型選抜、学校推薦型選抜及び私費外国人留学生入試（人文社会科学部人文社会科学科人間文化コース、理学部理学科及び工学部昼間コースのみ）において、合格者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
- 3 工学部の「昼間コース」は、昼間に授業を行う課程であり、「フレックスコース」は、主として夜間に授業を行います。昼間の授業の履修も可能な課程です。

次の学部では、一般選抜前期日程試験において、所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置します。

工学部昼間コース（建築・デザイン学科を除く。）及びフレックスコース：名古屋市（JR名古屋駅付近）

農学部：山形市（山形大学小白川キャンパス内）

また、人文社会科学部人文社会科学科人間文化コースでは、私費外国人留学生入試において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置する予定です。

東京都内及びモンゴル国ウランバートル市内

2 出願資格・出願要件

次のいずれかに該当し、かつ、令和7年度大学入学共通テスト（本学で指定した教科・科目）を受験した者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和7年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) ① 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。

- ② 学校教育法施行規則第150条第7号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL(023)628-4141）に連絡してください。

なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

- ③ 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」において、本学が1科目を課す場合の2科目受験者の成績の利用は、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目が本学の指定した科目でない場合は、出願資格はありません。
- ④ 出願受付後に次のことが判明した場合は、出願資格が無い者として、受験を認めません。
- ア 本学で指定した大学入学共通テストの教科・科目・出題範囲を受験していない場合
- イ 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」において、本学が1科目を課す場合の2科目受験者が、本学で指定した科目を第1解答科目で受験していない場合

<医学部医学科「地域枠」出願要件>

一般選抜（前期日程）医学部医学科「地域枠」を受験できる者は、上記に加え、次の(1)、(2)及び(3)の要件を満たす者です。

- (1) 山形県内の高等学校を令和5年4月以降に卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 入学後、令和7年度「山形県医師修学資金」の貸与を受け、医師免許取得後、同修学資金に基づくキャリア形成プログラムに従って、山形県内の指定する医療機関において必要な期間、義務履行の確約（勤務）を誓約できる者
- (3) 入学後、キャリア形成卒前支援プランの適用に同意し、在学中において、卒業後の山形県内定着に向けたキャリア形成に係る取組に参加及び協力ができる者

医学部医学科「地域枠」の出願にあたっては、山形県のホームページにおいて「山形県医師修学資金」の貸与制度を必ずご確認の上、出願してください。

●山形県のホームページ

「山形県HPホーム」⇒「健康・福祉・子育て」⇒「医療」⇒「医師・看護師確保」
⇒「修学資金貸与事業」⇒「山形県医師修学資金貸与制度について」
<https://www.pref.yamagata.jp/090013/kenfuku/iryo/ishikangoshi/ishisyugakushikin/ishisyugakushikin.html>

●お問合せ先：山形県健康福祉部医療政策課

TEL: (023) 630-3159



3 出願に際しての留意事項

- (1) 入学志願者は、国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計2つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

したがって、「前期－後期」の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められません。

なお、本学の学部等間においても、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの学部等又は同一学部等の学科・コースに併願することができます。

また、その場合は、それぞれに出願書類を提出し、検定料を納めなければなりません。

- (2) 「前期日程」の試験に合格し、令和7年3月15日(土)までに入学手続を行った者は、出願済みの「後期日程」の試験を受験してもその合格者とはなりません。
- (3) 国公立大学の学校推薦型選抜合格者及び総合型選抜合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学を受験しても合格者とはなりません。
- (4) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード、山形大学受験番号及び大学入学共通テスト受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

また、本学は、入学試験に関する個人情報を次の目的のために利用します。なお、この目的以外に当該情報を第三者に開示、提供及び預託することはありません。

- ① 入学者選抜試験実施のため
- ② 入学手続業務のため
- ③ 入試統計調査のため
- ④ 就学上必要な本学での業務のため
- ⑤ 医学部医学科地域枠入学者については、「山形県医師修学資金」に係る手続業務のため
- ⑥ その他大学として必要な業務のため

4 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する場合、事前に相談することにより、配慮される場合があります。配慮を希望する者は、申請期限までに、以下の担当に電話連絡の上、所定の申請書に医師の診断書等を添えて提出してください。なお、申請期限後に発生したやむを得ない事情により配慮を希望する必要がある場合は、申請期限後であっても申請を受け付ける場合がありますので、該当する場合はできるだけ早めにご相談ください（学内で検討し申請をお断りする場合があります。）。

【申請期限】令和6年12月23日（月）まで

【担当】エンロールメント・マネジメント部入試課

TEL: (023)628-4141

また、事前相談は病気・負傷や障害等のある入学志願者が安心して受験に臨み、入学後スムーズに修学できるようにするためのものであり、相談内容によって、入学志願者が不利益を被ることはありません。

提出書類等の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

区 分	対 象 と な る 者
① 視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
② 聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者

区 分	対 象 と な る 者
③ 肢体不自由	・ 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・ 両上肢の機能障害が著しい者 ・ 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
④ 病 弱	・ 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ 発 達 障 害	・ 学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
⑥ そ の 他	・ ①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

※試験時間中、机の上に置けるもの（76ページ「12 受験者心得」参照）以外のものを病気・負傷や障害等により使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。

5 出願期間等及び出願手続

(1) 出願期間等（前期日程・後期日程共通）

インターネット出願登録 及び検定料支払期間	出願期間 (持参又は郵送（書留速達）)
令和7年1月20日(月)9時 ～2月5日(水)16時30分	令和7年1月27日(月)9時 ～2月5日(水)16時30分【必着】

※持参の場合、出願期間中（土・日曜日を除きます。）の9時から16時30分まで受け付けます。

※郵送の場合、出願期間内に到着したものに限り受け付けます。ただし、2月3日(月)までの消印のある「書留速達」のみ、2月6日(木)以降でも受け付けます。

- 出願書類が本学に到着したかどうかを確認したい場合は、日本郵便ホームページの「追跡サービス」で配達状況の確認ができます。利用の際は、「書留速達」発送時の受領証に記載されているお問合せ番号が必要になりますので、受領証を大切に保管しておいてください。

日本郵便ホームページのアドレス <https://www.post.japanpost.jp/index.html>

(注) 出願期間等は、前期日程、後期日程とも同じですので注意してください。

(2) 出願方法

インターネット出願サイトで出願登録を行い、出願書類等を出願期間内に本学に届くように持参又は郵送（書留速達）してください。

出願手続の手順は以下のとおりです。

STEP 1	事前準備	24ページの「(6) 事前準備」をよく読んで出願の準備を進めてください。
STEP 2	インターネット出願サイトにアクセス	本学ホームページからインターネット出願サイト (https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/internetapplication) にアクセスしてください。
STEP 3	マイページの登録	画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
STEP 4	出願内容の登録	インターネット出願サイトの指示に従い、必要な情報を入力してください。 登録完了すると、登録した情報は変更できなくなりますので、登録する前に必ず内容の確認をしてから登録してください。
STEP 5	検定料の支払い	インターネット出願サイトの指示に従い、検定料を支払ってください。

STEP 6	出願書類等の印刷と持参又は郵送	インターネット出願サイトから出願書類等を A4タテ片面でカラー印刷 し、他の全ての出願書類等と合わせて出願期間内に本学に届くように、 持参又は郵送（書留速達） してください。
STEP 7	受験票の印刷	出願が受理された方は、2月13日（木）以降にインターネット出願サイトから受験票をダウンロードできるようになります。インターネット出願サイトにログインし、入学志願者が各自 A4タテ片面でカラー印刷 して、 必ず試験当日に持参してください。

(注) なお、前期日程・後期日程ともに本学に出願する場合は、前期日程及び後期日程それぞれにつき「STEP 4 出願内容の登録」から行い、別々に登録する必要があります。引き続き行う検定料の支払い、封筒の準備、出願書類等の印刷及び提出についても、前期日程及び後期日程それぞれについて、別々に行ってください。

出願書類等や受験票の印刷は全てA4タテ片面でカラー印刷してください。ページの拡大／縮小は「なし」で、「自動回転と中央配置」にチェックを入れて印刷してください。

(3) お問合せ先等

- インターネット出願サイトの操作方法・検定料支払い方法に関するお問合せ先
株式会社キャリアス「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL 0120-202079（インターネット出願登録及び検定料支払期間中）

※上記以外の入試に関する質問については、以下のお問合せ先に連絡してください。

- 入試全般に関するお問合せ先
山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課
TEL (023)628-4141
(8:30~17:00/土・日曜日、国民の祝日に関する法律で定める休日及び12月28日～1月5日を除く。)

(4) 出願書類提出先及び各学部等お問合せ先

出願書類は志願学部等の担当部署（以下参照）に提出してください。

- (注) 1 出願書類については、25ページ「6 出願書類等」を参照してください。
2 出願書類受理後は、出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
3 出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。

内 容	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
入試全般に関すること	エンロールメント・マネジメント部入試課	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4141
人文社会科学部に関すること	人文社会科学部入試担当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 (小白川キャンパス事務部入試課)	(023)628-4207
地域教育文化学部に関すること	地域教育文化学部入試担当		(023)628-4310
理学部に関すること	理 学 部 入 試 担 当		(023)628-4710
医学部に関すること	医 学 部 入 試 担 当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	(023)628-5049
工学部に関すること	工 学 部 入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農学部に関すること	農 学 部 入 試 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808
社会共創デジタル学環に関すること	社会共創デジタル学環入試担当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 (小白川キャンパス事務部入試課)	(023)628-4500

お問合せは、8:30~17:00（土・日曜日、国民の祝日に関する法律で定める休日及び12月28日～1月5日を除く。）の時間帯でお願いします。

(5) 検定料の支払い ※3ページ インターネット出願の流れ STEP5参照

検定料の支払いは、「STEP 4 出願内容の登録」完了後に行います。出願登録完了後に送信される「検定料支払手続きの案内メール」に記載されている、検定料の支払期限内に支払って

ください。

なお、出願登録完了後に以下のいずれかの手順で支払手続きに進んでください。

- ①出願登録完了画面から引き続き、「引き続き支払う」をクリックする。
- ②インターネット出願サイトにログインして、「支払い」をクリックする。

検 定 料	支 払 期 間
17,000円 (工学部フレックスコース 入学志願者は、10,000円)	○令和7年1月20日(月) 9時～2月5日(水)16時30分まで ○上記期間内で、インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23時59分までに支払ってください。ただし、インターネット出願登録を完了した日から4日に満たず2月5日(水)16時30分になった場合は、上記の支払期間が優先され、以降の支払いはできませんのでご注意ください。

※検定料の支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の額は、支払手続き画面に表示されます。

支 払 方 法	取 扱 機 関 等
クレジットカード (出願登録に引き続き支払完了)	VISA / Master / JCB / AMERICAN EXPRESS / MUFGカード / DCカード / UFJカード / NICOSカード
ネットバンキング (インターネットで手続き完了)	決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります。
コンビニエンスストア	セブン-イレブン / デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア / セイコーマート (店頭レジにて支払う。)
	ローソン、ミニストップ (Loppi) / ファミリーマート (マルチコピー機) (各コンビニ端末画面の表示に従って必要情報を入力し、支払う。)
郵便局・銀行ATM (ATMの画面表示に従って必要情報を入力し、支払う。)	ペイジー対応銀行ATM (ゆうちょ銀行も含まれます。)

【検定料支払いに関する注意事項】

- 1 検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。
引き続き、出願書類等の印刷及び提出を、期間内に必ず行ってください。なお、インターネット出願サイトからの出願書類等の印刷は、検定料支払い前にはできません。
- 2 支払手続きに関する詳細・注意点等は、インターネット出願サイトのトップページ「お支払い方法」も併せて参照してください。
- 3 支払期限を過ぎると、検定料を支払うことはできません。
- 4 支払期限内に入金がない場合、申込は自動的にキャンセルになります。
- 5 インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料の支払い前に出願登録内容の誤りに気づいた場合は、検定料を納付せずに、再度「STEP 4 出願内容の登録」からやり直してください(誤った登録データは、支払期間中に検定料が支払われなければ、自動的にキャンセル扱いとなり削除されます。)。
検定料支払い後に出願登録内容の誤りに気づいた場合は、志願学部等の担当部署(22ページ参照)に連絡してください。
- 6 クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、入学志願者本人でなくても構いません。

【検定料の返還等について】

- 1 次の場合は、検定料17,000円のうち13,000円(工学部フレックスコースについては、10,000円のうち7,800円)を返還しますので申し出てください。
 - ① 2段階選抜の実施を予告している医学部医学科の第1段階選抜で不合格となった者
 - ② 19ページ「2 出願資格・出願要件(注)④」に該当し、出願資格が無い者として受験を認められなかった者
- 2 既に払い込んだ検定料は、上記1及び次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 検定料を払い込んだが出願しなかった場合(出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合)
 - ② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合
- 3 返還についてのお問合せは、志願学部等の担当部署(22ページ参照)をお願いします。
なお、**申出期限は令和7年3月31日(月)まで**とします。

- 4 本学では、東日本大震災、令和6年能登半島地震及び令和6年4月以降に発生した自然災害等で被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、令和7年度学部等入学選抜試験に係る検定料について、免除の特別措置を講じます。詳細は、本要項の「自然災害等により被災された山形大学学部等入学志願者の検定料の免除について（目次前ページ）」及び、本学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。

(6) 事前準備

インターネット出願登録の前に、あらかじめ余裕を持って確認及び準備をしてください。	
パソコン等の準備	インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 パソコン利用時推奨環境 ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 スマートフォン・タブレット利用時推奨環境 ・iOS 12 以上 ・Android 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※各OSの標準ブラウザ最新版が推奨環境になります。 ※ブラウザの複数タブでの同時操作はお控えください。 ※ブラウザの「戻る」「進む」ボタン、スマートフォンのスワイプは使用しないでください。前後の画面へ移動する際は、必ず画面内に表示されているボタンを押してください。 ※表示が崩れたり上手く動作しないときは他のブラウザを使用してください。
メールアドレスの用意及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信の設定をされている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 @e-apply.jp 出願時に登録したメールアドレスに、以下のメールが送信されます。 ①マイページ登録時のテストメール ②出願登録情報の入力後の自動送信メール ③検定料支払い完了時の自動送信メール ④受験票がダウンロード可能になった際の通知メール ⑤入学手続全般に係る各種メール ※試験又は入学手続が終了するまでメールアドレスは変更しないでください。
入学志願者本人の顔写真(データ)の準備	出願登録に当たって、顔写真データ（ファイル種類（jpeg, png, bmp, gif）、最大10MBまで）が必要です。写真は本人確認に使用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面向き、上半身、無帽、<u>背景無し</u>のカラー写真データを準備してください。 以下の【使用できない写真の例】に該当するような、本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受け付けられないことがあるので注意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、<u>プリントされた写真を再撮影しているもの等。</u>
その他出願に必要な書類の用意	高等学校等が発行する「調査書」、大学入学共通テスト受験票の下欄に付属の「令和7共通テスト成績請求票」等、インターネット出願サイトから印刷する様式以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようあらかじめ用意してください（「6 出願書類等」参照）。 また、医学部医学科「地域枠」の志願者は「6 出願書類等」を参照の上、出願に必要な書類をインターネット出願サイトからあらかじめダウンロードし、印刷・記入してください。
角形2号封筒の用意	出願書類提出のために、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を用意してください。前期日程・後期日程ともに本学に出願する場合は、それぞれにつき1枚ずつ用意してください。
様式印刷の用意（プリンタ、用紙等）	インターネット出願サイトから出力する様式類は、A4タテ片面でカラー印刷する必要がありますので、カラープリンタ及び印刷用紙（普通紙、P C用紙、O A共通用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません（個人情報の取扱いには十分注意してください。）。

6 出願書類等

○前期日程・後期日程

前期日程・後期日程ともに本学に出願する場合は、前期日程及び後期日程それぞれにつき1部ずつ出願書類が必要です。インターネット出願内容の登録、検定料の支払い、封筒の準備、出願書類等の印刷及び提出についても、前期日程及び後期日程のそれぞれについて、別々に行ってください。

出願に必要な書類は次の表のとおりです。出願書類の提出は「STEP5 検定料の支払い」が完了した後に行います。

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、出願期間内に本学に届くように持参又は郵送（書留速達）により提出してください。

提出された書類に不備・不足等がある場合は、出願書類を受理しないことがありますのでご注意ください。

(注) 人文社会科学部人文社会科学科グローバル・スタディーズコースでは後期日程の学生募集はありません。

出 願 書 類 等	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意	
入学願書	入学願書は、検定料の支払後に印刷可能となります。インターネット出願サイトからA4タテ片面でカラー印刷してください。 なお、以下の点に留意して提出してください。 【成績請求票】 所定の欄の枠内に、令和7共通テスト成績請求票（前期日程に出願する場合は「国公立前期日程用」、後期日程に出願する場合は「国公立後期日程用」）を必ずはり付けてください。 インターネット出願サイトで教科、試験場、入試枠、第2志望学科・コース等を選択した入学志願者は、入学願書に選択した情報が記載されます。 【試験場について】 工学部・・・米沢キャンパス（米沢試験場）、 愛知県名古屋市（名古屋試験場） 希望する試験場が米沢試験場の方は、全員米沢試験場での受験となります。名古屋試験場については会場の大きさの都合上、ご希望に添えない場合があります。 ただし、建築・デザイン学科の前期日程及び全学科の後期日程は米沢試験場のみでの実施となります。 農学部・・・鶴岡キャンパス（鶴岡市試験場）、 小白川キャンパス（山形市（小白川）試験場）	
調査書 （外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を必ず添付してください。）	1 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業（見込み）者	調査書（出身学校長が作成し、厳封してください。） 注(1) 卒業後、一定の期間を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合、以下3通の証明書等を全て提出してください。 ①「卒業証明書」※1 ②「成績証明書」（又は「単位修得証明書」）※2 ③出身学校が発行する調査書を行行できない旨記載の「理由書」（様式任意） ※1「卒業証明書」が発行されない場合は、出身学校が発行する卒業証明書を発行できない旨記載の「理由書」（様式任意）を提出してください。 ※2「成績証明書」及び「単位修得証明書」のどちらも発行されない場合は、出身学校が発行する成績証明書及び単位修得証明書を発行できない旨記載の「理由書」（様式任意）を提出してください。

出 願 書 類 等	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意	
調査書 (外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を必ず添付してください。)	1 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業（見込み）者	注(2) 出身学校が被災等の理由によって調査書の提出ができない場合はこれにかわる機関の証明をもって調査書に代えることができます。
	2 高等専門学校第3学年修了(見込み)者	
	3 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程の修了(見込み)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの（出身学校長が作成し、 厳封 してください。)
	4 高等学校卒業程度認定試験合格者又は大学入学資格検定合格者	合格成績証明書 (免除科目がある場合は、当該科目にかかる高等学校在学期間中の調査書等を併せて提出してください。調査書が発行されない場合は、成績証明書又は単位修得証明書及び調査書を発行できない旨記載の理由書を提出してください。)
	5 外国において学校教育における12年の課程の修了（見込み）者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの	卒業（見込み）証明書，成績証明書
	6 文部科学大臣の指定した専修学校の高等課程修了（見込み）者	
	7 WASC, CIS, NEASC, ACSI, Cognia又はCOBISの認定を受けた教育施設の12年の課程の修了（見込み）者	当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された証明書，成績証明書
	8 スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者	資格証書の写し，成績が記載されている証明書
	9 ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者	
	10 フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者	
	11 グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（以下、「GCEAレベル」という。）資格を有する者 なお，出願に必要なGCEAレベル資格の科目数や評価は(27ページの「(注) 5 出願資格として必要となるGCEAレベル資格の科目数及び評価」)のとおりです。	
志望の動機 (前期日程のみ)	医学部医学科「地域枠」の入学志願者は，所定の用紙をインターネット出願サイトからダウンロードし，山形県の医療にどのように貢献したいかを含め，400字以内で自由に記入し，提出してください。	
誓約書 (前期日程のみ)	医学部医学科「地域枠」の入学志願者は，所定の用紙をインターネット出願サイトから【2部】ダウンロードし，両面印刷の上，必要事項をもれなく記入し【2部】提出してください（提出された誓約書の1部は，山形大学から山形県に提出します。）。	

出願書類等	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
出願書類提出用 角形2号封筒	市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を各自で用意し、出願書類をすべて封入し、出願書類提出用宛名シートをはり付けて持参又は郵送（書留速達）により、提出してください。 前期日程・後期日程ともに本学に出願する場合は、前期日程・後期日程それぞれにつき1枚ずつ封筒を用意し、出願書類を提出してください（前期日程の出願書類と後期日程の出願書類を同封しないください）。
出願書類提出用 宛名シート	インターネット出願サイトから A4タテ片面でカラー印刷 してください（入学願書と同時に印刷できます）。 角形2号封筒（24cm×33.2cm）の表面に、はがれないように全面のり付けではり付けてください。 また、本学に併願する者は、封入された書類の日程（前期又は後期）と宛名シートに記載された日程が合致していることを確認してください。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、出願書類を受理しないことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍上のもの（日本国籍を有しない者は住民票上のもの）としてください。ただし、インターネット出願サイトで戸籍上の氏名を入力した際に、正しく入力できない場合は、入力できる文字に変更してください。
- 4 インターネット出願サイトで入力後、出力したものを訂正する場合は、志願学部等の担当部署（22ページ参照）に連絡の上、指示に従ってください。
- 5 出願資格として必要となるGCEAレベル資格の科目数及び評価

学 部 等	科 目 数	必 要 な 科 目 ・ 評 価 等
人文社会科学部	1 科目以上	・「英語」「数学」「言語」「社会科学」に関する科目のうち1科目を含むこと ・評価E以上
地域教育文化学部	1 科目以上	・評価E以上
理学部	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし、「理科」は物理、化学、生物、地学の4科目から2科目含むこと） ・評価E以上
医学部	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし、「理科」は物理、化学、生物の3科目から2科目含むこと） ・評価E以上
工学部昼間コース （建築・デザイン学科を除く） 工学部フレックスコース	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと ・評価E以上
工学部昼間コース 建築・デザイン学科	3 科目以上	・評価E以上
農学部	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし、「理科」は物理、化学、生物、地学の4科目から2科目含むこと） ・評価E以上
社会共創デジタル学環	1 科目以上	・評価E以上

7 受験票の印刷

受験票は、令和7年2月13日(木)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード可能メール」を送信しますので、インターネット出願サイトにログインし受験票をダウンロードして **A4タテ片面でカラー印刷** してください。

試験当日は、「大学入学共通テスト受験票」と「山形大学入学試験受験票」の2つの受験票を必ず持参してください。

- (注) 1 上記期日にメールが届かない場合や、ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合は、志願学部等の担当部署（22ページ参照）へ連絡してください。
- 2 「山形大学入学試験受験票」は、切り取り線に沿って切り取り、持参してください。
- 3 「大学入学共通テスト受験票」は入学手続の際に、「山形大学入学試験受験票」は入学試験情報開示（87ページ参照）の際に必要なになりますので、大切に保管してください。
- 4 かすれ等があり、鮮明でない場合は再度印刷し、鮮明なものとなるようにしてください。印刷物に手書きで加工する行為はおやめください。

8 医学部医学科の2段階選抜について

第1段階選抜（前期日程・後期日程）実施の有無については、令和7年2月12日（水）までに山形大学ホームページに掲載します。

第1段階選抜を実施しない場合は、医学部医学科入学志願者全員に、「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。

なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票ダウンロード可能メール」を送信し、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を郵送します。

9 入学者選抜方法等

大学入学共通テスト、個別学力検査等、出身学校長から提出される調査書等を総合して行います。したがって、志願する学部等の課す大学入学共通テスト及び個別学力検査等をすべて受験しなければ失格となります。

また、入学者の選抜及び合格者の決定は、次の募集単位ごとに行います。

- (1) 人文社会科学部
コース単位で行います。
ただし、総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として行います。
- (2) 地域教育文化学部
コース単位で行います。
- (3) 理学部
学科単位で行います。
- (4) 医学部
学科単位で行います。ただし、医学科は「一般枠」及び「地域枠」を別に行います。
- (5) 工学部
学科単位で行います。
ただし、化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科は、コース単位で行います。
なお、化学・バイオ工学科は、学科内の2つのコースについて、第2志願まで希望することができます。その他の学科については、第2志願は認めません。
- (6) 農学部
学科単位で行います。
- (7) 社会共創デジタル学環
学環単位で行います。

10 一般選抜（前期日程及び後期日程）の学力検査等入試問題について

- (1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」の参加大学及び提供大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- (2) 上記(1)により本宣言の対象となる入試過去問題について、本学では、一般選抜の小論文も対象とします。
- (3) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、受験者に分かるような形で公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学等の一覧は、次のホームページで公表しています（<https://www.nyushikakomon.jp>）。

11 入学者選抜の実施教科・科目

(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

学部等（学科，コース）名			日 程		教 科 ・ 科 目 名					
					教科	科 目 名 等				
人 文 社 会 科 学 部	人 間 文 化 コース	前 期	国 地歴	公民 数 理 外 情報	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』，『数学Ⅱ，数学B， 数学C』 から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から1 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から1 『情報Ⅰ』 (6教科7科目又は7教科7科目)	から2				
		後 期								
		グ ロー バ ル ・ ス タ デ ィ ー ズ コ ー ス	前 期				国 地歴	公民 数 理 外 情報	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』，『数学Ⅱ，数学B， 数学C』 から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から1 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から1 『情報Ⅰ』 (6教科7科目又は7教科7科目)	から2
	総 合 法 律 ／ 地 域 公 共 政 策 ／ 経 済 ・ マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	前 期	国 地歴	公民 数 理 外 情報	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』 から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から1 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から1 『情報Ⅰ』 (6教科8科目又は7教科8科目)	から2				
			後 期							
	※配点については，35 ページから 39 ページを参照してください。									
	地 域 教 育 文 化 学 部	地 域 教 育 文 化 学 科	児 童 教 育 コース	前 期	国 地歴 公民 数 理 外 情報	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』 から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から1 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から1 『情報Ⅰ』 (6教科7科目)	から1			
後 期										
文 化 創 生 コース			前 期							
			後 期							
※配点については，40 ページから 43 ページを参照してください。										

学部等（学科，コース）名			日 程	教 科 ・ 科 目 名	
				教科	科 目 名 等
理 学 部	理 学 科		前 期	国 地 歴	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 *同一名称の付く出題範囲・科目の選択は認めない。 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 (6教科8科目)
			後 期	理 外 情 報	
※配点については，44 ページから 46 ページを参照してください。					
医 学 部	医 学 科		前 期	国 地 歴	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理』，『化学』，『生物』から2 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』から1 『情報Ⅰ』 (6教科8科目)
			後 期	理 外 情 報	
	看 護 学 科		前 期	国 地 歴	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』から1 『情報Ⅰ』 (6教科7科目)
			後 期	理 外 情 報	
※配点については，47 ページから 53 ページを参照してください。					
工 学 部 昼 間 コ ー ス	高 分 子 ・ 有 機 材 料 工 学 科		前 期	国 地 歴 公 民 数 理 外 情 報	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 『英語』（リスニングを含みます。）， 『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 (6教科8科目)
			後 期		
	化 学 ・ バ イ オ 工 学 科	応用化学・化学工学 コ ー ス	前 期		
		バ イ オ 化 学 工 学 コ ー ス	後 期		
	情 報 ・ エ レ ク ト ロ ニ ク ス 学 科	情 報 ・ 知 能 コ ー ス	前 期		
			後 期		
		電 気 ・ 電 子 通 信 コ ー ス	前 期		
			後 期		
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科		前 期		
			後 期		

学部等（学科，コース）名		日 程	教 科 ・ 科 目 名	
			教科	科 目 名 等
工学部昼間コース	建 築 ・ デ ザ イ ン 学 科	前 期	国 地 歴	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1 『英語』（リスニングを含みます。） 『情報Ⅰ』 (6教科7科目)
		後 期	公 民 数 理 外 情 報	
※配点については，54 ページから 63 ページを参照してください。				
工学部フレックスコース	シ ス テ ム 創 成 工 学 科	前 期	国 地 歴	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理』，『化学』，『生物』から2 『英語』（リスニングを含みます。） 『情報Ⅰ』 (6教科8科目)
		後 期	公 民 数 理 外 情 報	
※配点については，64 ページから 65 ページを参照してください。				
農学部	食 料 生 命 環 境 学 科	前 期	国 地 歴	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 *同一名称の付く出題範囲・科目の選択は認めない。 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 (6教科8科目)
		後 期	公 民 数 理 外 情 報	
※配点については，66 ページから 67 ページを参照してください。				
社会共創デジタル学環		前 期	国 地 歴	『国語』 『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』，『数学Ⅱ，数学B， 数学C』から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 『英語』（リスニングを含みます。），『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 (5教科5科目)
		後 期	公 民 数 理 外 情 報	
※配点については，68 ページから 69 ページを参照してください。				

（注）大学入学共通テストの受験を要する教科・科目に係る利用方法については，35ページ以降の「(3)学部等別募集要項細目」の「配点等」欄を参照してください。

旧教育課程履修者に対する経過措置については，70ページ以降の「(4)令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。

(2) 大学入学共通テスト受験教科・科目確認表【重要】

〔確認方法〕

下表は、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験したことを確認するための表です。29～31ページの志願学部等の「大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等」の表を参照の上、インターネット出願登録を行う前に、必ず **入学志願者本人** が下表の確認欄に○をつけて確認してください。

受験していない科目が1科目でもある場合は、出願することができません。

また、「外国語」で「英語」を選択した場合は、リーディングに加えて必ずリスニングを含みます。ただし、令和7年度大学入学共通テストの受験上の配慮として、「リスニングの免除」が許可された者についてはリーディングのみとし、リーディングの得点を、外国語の指定した配点に換算して利用します。

人文社会科学部

前期日程 後期日程 人文社会科学部 人文社会科学科 人間文化コース

教 科		国語		地理歴史			公民		数学①		数学②		理科					外国語					情報Ⅰ
科 目		国語	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	公共、 倫理	公共、 政治・経済	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅲ、 数学C	数学Ⅱ、 数学B、	生物基礎／ 物理基礎／ 地学基礎※※	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
指定数		1				2 ※					1				1					1			1
確認欄																							

※『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

※※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

前期日程 人文社会科学部 人文社会科学科 グローバル・スタディーズコース

教 科	国語	地理歴史				公民		数学①		数学②		理科					外国語				情報	
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究		公共、 倫理	公共、 政治・経済		数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅲ、 数学Ⅱ、 数学B、 数学C	物理基礎／ 生物基礎／ 化学基礎／ 地学基礎※※	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
指定数	1				2 ※						1				1				1			1
確認欄																						

※『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

※※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

前期日程 後期日程 人文社会科学部 人文社会科学科 総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース

教 科	国語	地理歴史			公民		数学①	数学②	理科					外国語				情報		
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	公共、 倫理	公共、 政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数学Ⅲ、 数学Ⅱ、 数学Ⅲ	物理基礎／ 生物基礎／ 化学基礎／ 地学基礎※※	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
	数学Ⅰ、 数学Ⅲ						情報Ⅰ													
指定数	1	2 ※					1	1	1					1				1		
確認欄																				

※『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

※※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

地域教育文化学部

前期日程 後期日程 地域教育文化学部 地域教育文化学科 児童教育コース

前期日程 後期日程 地域教育文化学部 地域教育文化学科 文化創生コース

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②	理科					外国語				情報		
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	地理総合／歴史総合／ 公共 ※	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／ 公共（再掲）	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C	生物基礎、 地学基礎 ※※	物理基礎、 化学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
指定数	1	1							1		1	1					1				1		
確認欄																							

※「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

理学部

前期日程 後期日程 理学部 理学科

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②	理科					外国語				情報		
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	公共 地理総合／歴史総合／ ※	公共、倫理	公共、政治・経済	公共（再掲） 地理総合／歴史総合／ ※	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C	生物基礎／ 化学基礎※※	物理基礎／ 地学基礎※※	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
指定数	1	1							1		1	2 ※※※ 同一名称の付く出題範囲・科目の選択は認めない					1				1		
確認欄																							

※「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※※「理科」から2科目を選択する際、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目（例：「物理基礎」と「物理」）の選択は認めません。

医学部

前期日程 後期日程 医学部 医学科

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①	数学②	理科				外国語				情報		
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究		公共、倫理	公共、政治・経済		数学Ⅰ、 数学A		数学Ⅱ、 数学B、 数学C		物理	化学	生物		英語	ドイツ語	フランス語		情報Ⅰ
指定数	1	1							1	1	2				1				1		
確認欄																					

前期日程 後期日程 医学部 看護学科

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①	数学②	理科					外国語			情報		
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	地理総合／歴史総合／ 公共 ※	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／ 公共(再掲)	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C	物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎 ※※	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語		情報Ⅰ
指定数	1				1				1		1		1					1			1
確認欄																					

※「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

工学部

前期日程	後期日程	工学部昼間コース	高分子・有機材料工学科
前期日程	後期日程	工学部昼間コース	化学・バイオ工学科 応用化学・化学工学コース
前期日程	後期日程	工学部昼間コース	化学・バイオ工学科 バイオ化学工学コース
前期日程	後期日程	工学部昼間コース	情報・エレクトロニクス学科 情報・知能コース
前期日程	後期日程	工学部昼間コース	情報・エレクトロニクス学科 電気・電子通信コース
前期日程	後期日程	工学部昼間コース	機械システム工学科
前期日程	後期日程	工学部フレックスコース	システム創成工学科

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②	理科				外国語		情報	
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	公共 地理総合／歴史総合／ ※	公共、倫理	公共、政治・経済	公共（再掲） 地理総合／歴史総合／	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C		物理	化学	生物		英語		情報Ⅰ
指定数	1	1							1		1	2				1		1	
確認欄																			

※「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

前期日程 後期日程 工学部昼間コース 建築・デザイン学科

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②	理科					外国語		情報
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	地理総合／歴史総合／ 公共 ※	公共、 倫理	公共、 政治・経済	公共（再掲） 地理総合／歴史総合／	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C	物理基礎／ 生物基礎／ 地学基礎 ※	物理	化学	生物	地学	英語		情報Ⅰ
指定数	1	1							1		1	1					1		1
確認欄																			

※「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

農学部

前期日程 後期日程 農学部 食料生命環境学科

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②	理科				外国語				情報		
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	公共 地理総合／ 歴史総合／ ※	公共、倫理	公共、政治・経済	公共（再掲） 地理総合／歴史総合／	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C	生物基礎／ 物理基礎／ 地学基礎※※	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
指定数	1	1							1		1	2 ※※※ 同一名称の付く出題範囲・科目の選択は認めない				1				1		
確認欄																						

※「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※※「理科」から2科目を選択する際、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目（例：「物理基礎」と「物理」）の選択は認めません。

社会共創デジタル学環

前期日程 後期日程 社会共創デジタル学環

教 科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②	理科				外国語				情報		
科 目	国語	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	地理総合／歴史総合／ 公共 ※	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／ 公共（再掲）	数学Ⅰ、 数学A	数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C	物理基礎／ 生物基礎／ 地学基礎 ※	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
	指定数	1	1 ※※※								1		1 ※※※						1			1
確認欄																						

※「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※※※印を付している教科は選択教科を表します。

(3) 学部等別募集要項細目

人文社会科学部

- 志願コースは、1コースのみとし、第2志願は認めません。
- 総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として募集します。そのため、「総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース」と表記します。
- 試験場：人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12

人文社会科学人間文化コース……前期日程

募 集 人 員	53 人																																																	
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">令和7年2月25日（火）</td></tr><tr><td colspan="2">試 験 時 間</td><td colspan="8">試験教科等</td></tr><tr><td colspan="2">12：30～14：00</td><td colspan="8">国 語</td></tr><tr><td colspan="2">15：00～16：30</td><td colspan="8">外 国 語</td></tr></table>										令和7年2月25日（火）										試 験 時 間		試験教科等								12：30～14：00		国 語								15：00～16：30		外 国 語							
	令和7年2月25日（火）																																																	
	試 験 時 間		試験教科等																																															
	12：30～14：00		国 語																																															
	15：00～16：30		外 国 語																																															
国語は、「現代の国語・言語文化・文学国語」を指定科目とします。 ただし、言語文化・文学国語の出題範囲は「近代以降の文章」とします。 外国語は、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。																																																		
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																																	
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100又は 200)</td><td>公民 (0又は 100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">2科目 200</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>50</td><td>800</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td>300</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td></td><td>400</td></tr></table>										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100又は 200)	公民 (0又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	2科目 200		100	50	200	50	800	1,200	個別学力検査	300					100		400											
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100又は 200)	公民 (0又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小計	合計																																								
	共 通 テ ス ト	200	2科目 200		100	50	200	50	800	1,200																																								
	個別学力検査	300					100		400																																									
注 (1) 試験区分の（ ） 書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点（100 又は 200）及び「公民」の素点（0 又は 100）とあるのは、 選択した科目数によるものです。 (3) 大学入学共通テストの「理科」は、100 点満点を 50 点満点に換算します。 (4) 大学入学共通テストの「情報」は、100 点満点を 50 点満点に換算します。																																																		
2 大学入学共通テストの「地理歴史」，「公民」（2 科目選択）については、『公共 倫理』，『公共，政治・経済』の組み合わせを選択することはできません。																																																		
3 「数学」について、指定された科目数を超えて受験した場合は、高得点の科 目の成績を用います。																																																		
4 「理科」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目 を「第1 解答科目」，後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし、第1 解答科 目の成績を用います。																																																		
5 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、 4 つの出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」）の うち、いずれか2 つを選択解答してください。																																																		
6 令和6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。																																																		
7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70 ページ以降の「令和7 年 度山形大学入学選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」 を参照してください。																																																		
採 点 ・ 評 価 基 準	1 個別学力検査の国語では、読解力・論理的思考力・記述力を評価します。 2 個別学力検査の外国語では、英語の基礎的学力を評価します。																																																	
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの成績，個別学力検査の成績及び調査書を総合して判定し ます。																																																	

人文社会科学科人間文化コース……後期日程

募 集 人 員	7 人																																
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>10：00～11：00</td><td>小 論 文</td></tr></table> 小論文は，大学入学までの学習経験や人文科学への関心などについて記述してもらいます。	令和7年3月12日（水）		試 験 時 間	試験教科等	10：00～11：00	小 論 文																										
令和7年3月12日（水）																																	
試 験 時 間	試験教科等																																
10：00～11：00	小 論 文																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100又は 200)</td><td>公民 (0又は 100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td>2科目 200</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>50</td><td></td><td></td><td>800</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点（100 又は 200）及び「公民」の素点（0 又は 100）とあるのは，選択した科目数によるものです。 (3) 大学入学共通テストの「理科」は，100 点満点を 50 点満点に換算します。 (4) 大学入学共通テストの「情報」は，100 点満点を 50 点満点に換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」，「公民」（2 科目選択）については，『公共倫理』，『公共，政治・経済』の組み合わせを選択することはできません。 3 「数学」について，指定された科目数を超えて受験した場合は，高得点の科目の成績を用います。 4 「理科」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。 5 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については，4 つの出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち，いずれか 2 つを選択解答してください。 6 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 7 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100又は 200)	公民 (0又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	2科目 200	100	50	200	50			800	900	個別学力検査等								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100又は 200)	公民 (0又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	2科目 200	100	50	200	50			800	900																							
個別学力検査等								100	100																								
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では，学問への意欲と論理的記述力を評価します。																																
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの成績，個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。																																

人文社会科学科グローバル・スタディーズコース……前期日程

募 集 人 員	23 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和 7 年 2 月 25 日 (火)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>15 : 00 ~ 16 : 30</td><td>外 国 語</td></tr></table> 外国語は、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。	令和 7 年 2 月 25 日 (火)		試 験 時 間	試 験 教 科 等	15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語																							
令和 7 年 2 月 25 日 (火)																														
試 験 時 間	試 験 教 科 等																													
15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100 又は 200)</td><td>公民 (0 又は 100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">2 科目 200</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>50</td><td>800</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td></td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点 (100 又は 200) 及び「公民」の素点 (0 又は 100) とあるのは、選択した科目数によるものです。 (3) 大学入学共通テストの「理科」は、100 点満点を 50 点満点に換算します。 (4) 大学入学共通テストの「情報」は、100 点満点を 50 点満点に換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」, 「公民」(2 科目選択) については、『公共倫理』, 『公共, 政治・経済』の組み合わせを選択することはできません。 3 「数学」について、指定された科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目の成績を用います。 4 「理科」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。 5 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4 つの出題範囲 (「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」) のうち、いずれか 2 つを選択解答してください。 6 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	2 科目 200		100	50	200	50	800	1,200	個別学力検査						400		400
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小計	合計																					
共 通 テ ス ト	200	2 科目 200		100	50	200	50	800	1,200																					
個別学力検査						400		400																						
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査の外国語では、英語の基礎的学力を評価します。																													
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び調査書を総合して判定します。																													

人文社会科学科総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース……前期日程

募 集 人 員	110 人									
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	令和 7 年 2 月 25 日 (火)									
	試 験 時 間		試 験 教 科 等				備 考			
	12 : 30 ~ 14 : 00		数 学				左記の 2 つの教科のうち、出願時に選 択した 1 つの教科を受験してください。			
	15 : 00 ~ 16 : 30		外 国 語							
	1 数学は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」を指定科目とします。 ただし、数学Bの出題範囲は「数列」、数学Cの出題範囲は「ベクトル」とし ます。									
2 外国語は、「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コ ミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。									
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	理科 (100)	数学 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小計	合計
	共 通 テ ス ト	200	2 科目 200		100	200	200	50	950	1,250
	個別学力検査					いずれか 1 教科 300			300	
	注 (1) 試験区分の () 書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点 (100 又は 200) 及び「公民」の素点 (0 又は 100) とあるのは、 選択した科目数によるものです。 (3) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは、2 科目 (それぞれの素点は 100) を課すこと によるものです。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」で『英語』を選択した場合は、配点はリーディング 100 点満 点を 160 点満点、リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し、その合計得点 200 点満点とします。 (5) 大学入学共通テストの「情報」は、100 点満点を 50 点満点に換算します。									
2 大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」(2 科目選択) については、『公共 倫理』、『公共、政治・経済』の組み合わせを選択することはできません。										
3 「理科」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目 を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科 目の成績を用います。										
4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、 4 つの出題範囲 (「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」) のう ち、いずれか 2 つを選択解答してください。										
5 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。										
6 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70 ページ以降の「令和 7 年 度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」 を参照してください。										
採 点 ・ 評 価 基 準	1 個別学力検査の数学では、推理力、論理的思考力、記述力を基準に評価します。 2 個別学力検査の外国語では、英語の基礎的学力を評価します。 3 個別学力検査における数学の平均点と外国語の平均点とに大きな開きがあつ た等の場合には、得点調整を行うことがあります。									
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び調査書を総合して判定し ます。									

人文社会科学科総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース……後期日程

募 集 人 員	13 人																																									
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="5">10：00～11：30</td><td colspan="5">小 論 文</td></tr></table> 小論文は，社会科学に関するテーマについて，資料を与えて論述させます。										令和7年3月12日（水）										試 験 時 間					試 験 教 科 等					10：00～11：30					小 論 文						
令和7年3月12日（水）																																										
試 験 時 間					試 験 教 科 等																																					
10：00～11：30					小 論 文																																					
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100 又 は 200)</td><td>公民 (0 又は 100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">2 科目 200</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>50</td><td></td><td>950</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点（100 又は 200）及び「公民」の素点（0 又は 100）とあるのは，選択した科目数によるものです。 (3) 試験区分の「数学」の素点（200）とあるのは，2 科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」で『英語』を選択した場合は，配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点，リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。 (5) 大学入学共通テストの「情報」は，100 点満点を 50 点満点に換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」，「公民」（2 科目選択）については，『公共倫理』，『公共，政治・経済』の組み合わせを選択することはできません。 3 「理科」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。 4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については，4 つの出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち，いずれか 2 つを選択解答してください。 5 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 6 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又 は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	2 科目 200		200	100	200	50		950	1,050	個別学力検査等								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又 は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																																
共 通 テ ス ト	200	2 科目 200		200	100	200	50		950	1,050																																
個別学力検査等								100	100																																	
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では，社会科学の課題に関する論理的思考力，表現力などを評価します。																																									
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの成績，個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。																																									

地域教育文化学部

○志願コースは、1コースのみとし、第2志願は認めません。

○試験場：地域教育文化学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12

地域教育文化学科児童教育コース……前期日程

募 集 人 員	40 人																																																						
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="11">令和7年2月25日（火）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="6">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="5">12：30～14：00</td><td colspan="6">総 合 問 題</td></tr><tr><td colspan="5">15：00～16：30</td><td colspan="6">外 国 語</td></tr></table>											令和7年2月25日（火）											試 験 時 間					試 験 教 科 等						12：30～14：00					総 合 問 題						15：00～16：30					外 国 語					
	令和7年2月25日（火）																																																						
	試 験 時 間					試 験 教 科 等																																																	
	12：30～14：00					総 合 問 題																																																	
	15：00～16：30					外 国 語																																																	
1 総合問題は、主に資料や文章を与え、内容の理解力等を問います。 2 外国語は、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。																																																							
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																																						
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>総合問題</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>50</td><td></td><td>850</td><td rowspan="2">1,250</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td></td><td>200</td><td>400</td></tr></table>											試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	総合問題	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50		850	1,250	個別学力検査						200		200	400												
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	総合問題	小計	合計																																												
	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50		850	1,250																																												
	個別学力検査						200		200	400																																													
注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点(200)とあるのは、2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点へ換算します。																																																							
2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 5 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 6 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。																																																							
採 点 ・ 評 価 基 準	1 個別学力検査の総合問題では、基礎的な学力に加えて、内容の理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価します。 2 個別学力検査の外国語では、英語の基礎的学力を評価します。																																																						
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計点及び調査書を総合的に評価して合否を判定します。																																																						

地域教育文化学科児童教育コース……後期日程

募 集 人 員	5 人																																
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>10：00～11：00</td><td>総 合 問 題</td></tr></table> 総合問題は、主に資料や文章を与え、内容の理解力等を問います。	令和7年3月12日（水）		試 験 時 間	試験教科等	10：00～11：00	総 合 問 題																										
令和7年3月12日（水）																																	
試 験 時 間	試験教科等																																
10：00～11：00	総 合 問 題																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>総合問題</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>50</td><td></td><td>850</td><td rowspan="2">950</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点（200）とあるのは、2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点へ換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合には、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合には、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 5 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 6 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	総合問題	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50		850	950	個別学力検査								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	総合問題	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50		850	950																							
個別学力検査								100	100																								
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査の総合問題では、基礎的な学力に加えて、内容の理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価します。																																
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計点及び調査書を総合的に評価して合否を判定します。																																

地域教育文化学科文化創生コース……前期日程

募 集 人 員	45 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年2月25日（火）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>15：00～16：30</td><td>外 国 語</td></tr></table> 外国語は、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。	令和7年2月25日（火）		試 験 時 間	試験教科等	15：00～16：30	外 国 語																							
令和7年2月25日（火）																														
試 験 時 間	試験教科等																													
15：00～16：30	外 国 語																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>50</td><td>850</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td></td><td>200</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは，2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 大学入学共通テストの「情報」は，100点満点を50点満点へ換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については，3つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」及び「公共」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については，4つの出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 5 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 6 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50	850	1,050	個別学力検査						200		200
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小計	合計																					
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50	850	1,050																					
個別学力検査						200		200																						
採点・評価 基 準	個別学力検査の外国語では，英語の基礎的学力を評価します。																													
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計点及び調査書を総合的に評価して合否を判定します。																													

地域教育文化学科文化創生コース……後期日程

募 集 人 員	5 人																																							
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試験教科等</td></tr><tr><td colspan="5">10：00～11：00</td><td colspan="5">小 論 文</td></tr></table>										令和7年3月12日（水）										試 験 時 間					試験教科等					10：00～11：00					小 論 文				
	令和7年3月12日（水）																																							
	試 験 時 間					試験教科等																																		
10：00～11：00					小 論 文																																			
小論文は、主に資料や文章を与え、内容の理解力等を問います。																																								
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																							
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																													
	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50		850	950																													
	個別学力検査等								100	100																														
	注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点(200)とあるのは、2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点へ換算します。																																							
	2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。																																							
	3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。																																							
	4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。																																							
	5 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。																																							
	6 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。																																							
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では、基礎的な学力に加えて、内容の理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価します。																																							
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計点及び調査書を総合的に評価して合否を判定します。																																							

理 学 部

○試 験 場：理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12

○後期日程の入学志願者には、個別学力検査を課しませんので、受験のために本学部（山形市）へ来学する必要はありません。

理学科……前期日程

募集人員

125人

選抜日時，試験教科等

令和7年2月25日（火）

試験時間	試験教科（科目）等	備考
9：30～11：30	理科（物理）	左記の5つの教科（科目）等のうち、出願時に選択した1つの教科（科目）等を受験してください。
	理科（化学）	
	理科（生物）	
	総合問題（地球科学）	
12：30～14：30	数 学	

1 理科（物理）は、「物理基礎・物理」を指定科目とします。

2 理科（化学）は、「化学基礎・化学」を指定科目とします。

3 理科（生物）は、「生物基礎・生物」を指定科目とします。

4 総合問題（地球科学）は、地球科学に関する文章や資料（図表等を含む）を基に、科学的情報の要約、図表の読み取り、数値データのグラフ化等を課します。

5 数学は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」を指定科目とします。

ただし、数学Bの出題範囲は「数列」、数学Cの出題範囲は「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」とします。

配点等

1 配点は次のとおりです。

試験区分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	総合問題	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小計	合計
共通テスト	200	いずれか1教科 100		200	200		200	100	1,000	1,300
個別学力検査				いずれか1教科(科目) 300					300	

注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。

(2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課することによるものです。

(3) 大学入学共通テストの「外国語」で『英語』を選択した場合は、配点はリーディング100点満点を160点満点、リスニング100点満点を40点満点へ換算し、合計得点200点満点とします。

2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。

3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

配 点 等	5 「理科」から2科目を選択する際、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目（例：「物理基礎」と『物理』）の選択は認めません。 6 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。
採点・評価 基 準	個別学力検査では、考察力，推理力，論理的思考力，記述力を基準に評価します。
合 否 判 定 基 準	まず、個別学力検査において、得点率が90%以上の者、又は同一の科目を受験した者のうち得点が上位5%以内の者を合格とします。 その後、他の受験者については大学入学共通テスト及び個別学力検査の成績の合計の高得点順に合格とします。また、同点の場合は、調査書の全体の学習成績の状況により順位を付けます。

理学科……後期日程

募 集 人 員	25 人																														
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																														
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																														
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>* 400</td><td>* 400</td><td>* 400</td><td>100</td><td>1,600</td><td>1,600</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		* 400	* 400	* 400	100	1,600	1,600	個別学力検査									
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小計	合計																					
	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		* 400	* 400	* 400	100	1,600	1,600																					
	個別学力検査																														
	注 (1) 試験区分の () 書は、大学入学共通テストの素点を示します。																														
	(2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ2科目 (それぞれの素点は100) を課することによるものです。																														
	(3) 共通テストの*は、傾斜配点していることを示します。																														
	(4) 大学入学共通テストの「外国語」で『英語』を選択した場合は、配点はリーディング100点満点を160点満点、リスニング100点満点を40点満点へ換算し、その合計得点を400点満点に換算します。																														
	2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。																														
3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲 (「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」) のうち、いずれか2つを選択解答してください。																															
4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲 (「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」) のうち、いずれか2つを選択解答してください。																															
5 「理科」から2科目を選択する際、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目 (例:「物理基礎」と『物理』) の選択は認めません。																															
6 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。																															
7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。																															
採 点 ・ 評 価 基 準																															
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの成績の合計の高得点順に合格とします。また、同点の場合は、調査書の全体の学習成績の状況により順位を付けます。																														

医 学 部

○志願学科は、1学科のみとし、第2志願は認めません。

○試験場：医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2

医学科……前期日程（一般枠）

医学科前期日程（一般枠）を志願する方は、インターネット出願登録時に「入試枠」欄で「一般枠」を選択してください。なお、「一般枠」と「地域枠」の併願はできません。

募 集 人 員	60 人																																
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><th colspan="2">令和 7 年 2 月 25 日（火）</th><th colspan="2">令和 7 年 2 月 26 日（水）</th></tr><tr><th>試 験 時 間</th><th>試験教科等</th><th>試 験 時 間</th><th>試験教科等</th></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td><td rowspan="3">9：30～13：00（予定）</td><td rowspan="3">面 接</td></tr><tr><td>12：30～14：30</td><td>数 学</td></tr><tr><td>15：30～17：00</td><td>外 国 語</td></tr></table> 理科は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」の 3 科目から 2 科目選択とします。 数学は，「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学 A・数学 B・数学 C」を指定科目とします。 ただし，数学 B は「数列」，数学 C は「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。 外国語は，「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。	令和 7 年 2 月 25 日（火）		令和 7 年 2 月 26 日（水）		試 験 時 間	試験教科等	試 験 時 間	試験教科等	9：30～11：30	理 科	9：30～13：00（予定）	面 接	12：30～14：30	数 学	15：30～17：00	外 国 語																
令和 7 年 2 月 25 日（火）		令和 7 年 2 月 26 日（水）																															
試 験 時 間	試験教科等	試 験 時 間	試験教科等																														
9：30～11：30	理 科	9：30～13：00（予定）	面 接																														
12：30～14：30	数 学																																
15：30～17：00	外 国 語																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><th>試 験 区 分</th><th>国語 (200)</th><th>地歴 (100)</th><th>公民 (100)</th><th>数学 (200)</th><th>理科 (200)</th><th>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</th><th>情報 (100)</th><th>面接</th><th>小計</th><th>合計</th></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>50</td><td></td><td>950</td><td rowspan="2">1,650</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td>100</td><td>700</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは，それぞれ 2 科目（それぞれの素点は 100）を課すことによるものです。 (3) 大学入学共通テストの「情報」は，100 点満点を 50 点満点に換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。(30 ページを確認ください。「受験を要する科目」以外を前半に受験した場合は，個別学力検査等を受験することができません。) 3 面接の評価は，調査書の評価を含みます。 4 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	面接	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか 1 教科 100		200	200	200	50		950	1,650	個別学力検査等				200	200	200		100	700
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	面接	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか 1 教科 100		200	200	200	50		950	1,650																							
個別学力検査等				200	200	200		100	700																								
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では，考察力，推理力，論理的思考力，記述力を基準に評価します。 面接では，医療人としての適性を評価します。																																

合 否 判 定 基 準	大学入学共通テスト、個別学力検査の成績及び面接（調査書の評価を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。また、総合点が同点の場合は、個別学力検査等の成績により順位を付けます。
----------------	---

（注） 1 入学志願者が前期日程の募集人員（68人）の5倍を超え、個別学力検査等を適切に実施できない場合には、大学入学共通テストの成績（本学科指定の科目及び配点）により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2段階選抜の個別学力検査等を行います。なお、第1段階選抜を実施する場合は、「一般枠」と「地域枠」を一括して行います。

2 第1段階選抜の実施の有無については、令和7年2月12日(水)までに山形大学ホームページに掲載します。

第1段階選抜を実施しない場合は、入学志願者全員に「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。

なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票ダウンロード可能メール」を送信し、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を郵送します。

3 志願状況は、山形大学ホームページで公表しますので、78ページを参照してください。

医学科……前期日程（地域枠）

出願要件については、19ページの＜医学部医学科「地域枠」出願要件＞を必ず確認してください。

医学科前期日程（地域枠）を志願する方は、インターネット出願登録時に「入試枠」欄で「地域枠」を選択してください。

なお、「一般枠」と「地域枠」の併願はできません。

募 集 人 員	8 人																																
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><th colspan="2">令和 7 年 2 月 25 日（火）</th><th colspan="2">令和 7 年 2 月 26 日（水）</th></tr><tr><th>試 験 時 間</th><th>試 験 教 科 等</th><th>試 験 時 間</th><th>試 験 教 科 等</th></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td><td>9：30～13：00（予定）</td><td>面 接</td></tr><tr><td>12：30～14：30</td><td>数 学</td><td></td><td></td></tr><tr><td>15：30～17：00</td><td>外 国 語</td><td></td><td></td></tr></table> 理科は、「物理基礎・物理」,「化学基礎・化学」,「生物基礎・生物」の3科目から2科目選択とします。 数学は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」を指定科目とします。ただし、数学Bは「数列」, 数学Cは「ベクトル」,「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。 外国語は、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。	令和 7 年 2 月 25 日（火）		令和 7 年 2 月 26 日（水）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～11：30	理 科	9：30～13：00（予定）	面 接	12：30～14：30	数 学			15：30～17：00	外 国 語														
令和 7 年 2 月 25 日（火）		令和 7 年 2 月 26 日（水）																															
試 験 時 間	試 験 教 科 等	試 験 時 間	試 験 教 科 等																														
9：30～11：30	理 科	9：30～13：00（予定）	面 接																														
12：30～14：30	数 学																																
15：30～17：00	外 国 語																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><th>試 験 区 分</th><th>国語 (200)</th><th>地歴 (100)</th><th>公民 (100)</th><th>数学 (200)</th><th>理科 (200)</th><th>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</th><th>情報 (100)</th><th>面接</th><th>小計</th><th>合計</th></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>50</td><td></td><td>950</td><td rowspan="2">1,650</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td>100</td><td>700</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点に換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。(30ページを確認ください。「受験を要する科目」以外を前半に受験した場合は、個別学力検査等を受験することができません。) 3 面接の評価は調査書及び志望の動機を含みます。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	面接	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	50		950	1,650	個別学力検査等				200	200	200		100	700
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	面接	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	50		950	1,650																							
個別学力検査等				200	200	200		100	700																								
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では、考察力、推理力、論理的思考力、記述力を基準に評価します。 面接では、医療人としての適性を評価します。																																

合 否 判 定 基 準	大学入学共通テスト、個別学力検査の成績及び面接（調査書の評価及び志望の動機を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。また、総合点が同点の場合は、個別学力検査等の成績により順位を付けます。
----------------	--

（注） 1 入学志願者が前期日程の募集人員（68人）の5倍を超え、個別学力検査等を適切に実施できない場合には、大学入学共通テストの成績（本学科指定の科目及び配点）により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2段階選抜の個別学力検査等を行います。なお、第1段階選抜を実施する場合は、「一般枠」と「地域枠」を一括して行います。

2 第1段階選抜の実施の有無については、令和7年2月12日(水)までに山形大学ホームページに掲載します。

第1段階選抜を実施しない場合は、入学志願者全員に「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。

なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票ダウンロード可能メール」を送信し、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を郵送します。

3 志願状況は、山形大学ホームページで公表しますので、78ページを参照してください。

医学科……後期日程

募 集 人 員	15 人																																											
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="11">令和 7 年 3 月 12 日（水）</td></tr><tr><td colspan="6">試 験 時 間</td><td colspan="5">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="6">9：30～13：00（予定）</td><td colspan="5">面 接</td></tr></table>											令和 7 年 3 月 12 日（水）											試 験 時 間						試 験 教 科 等					9：30～13：00（予定）						面 接				
令和 7 年 3 月 12 日（水）																																												
試 験 時 間						試 験 教 科 等																																						
9：30～13：00（予定）						面 接																																						
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>面接</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>50</td><td></td><td>950</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点に換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。(30 ページを確認ください。「受験を要する科目」以外を前半に受験した場合は、個別学力検査等を受験することができません。) 3 面接の評価は、調査書の評価を含みます。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70 ページ以降の「令和7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。											試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	面接	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	50		950	1,050	個別学力検査等								100	100	
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	面接	小計	合計																																		
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	50		950	1,050																																		
個別学力検査等								100	100																																			
採 点 ・ 評 価 基 準	面接では、医療人としての適性を評価します。																																											
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テスト及び面接（調査書の評価を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。また、総合点が同点の場合は、面接の成績により順位を付けます。																																											

- (注) 1 入学志願者が募集人員の10倍を超え、個別学力検査等を適切に実施できない場合には、大学入学共通テストの成績(本学科指定の科目及び配点)により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2段階選抜の個別学力検査等を行います。
- 2 第1段階選抜の実施の有無については、令和7年2月12日(水)までに山形大学ホームページに掲載します。
- 第1段階選抜を実施しない場合は、入学志願者全員に「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。
- なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票ダウンロード可能メール」を送信し、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を郵送します。
- 3 志願状況は、山形大学ホームページで公表しますので、78ページを参照してください。

看護学科……前期日程

募 集 人 員	35 人										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	令和 7 年 2 月 25 日 (火)					令和 7 年 2 月 26 日 (水)					
	試 験 時 間		試 験 教 科 等			試 験 時 間		試 験 教 科 等			
	15 : 30 ~ 17 : 00		外 国 語			9 : 30 ~ 12 : 00 (予定)		面 接			
	外国語は,「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ」を指定科目とします。										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。										
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	面接	小計	合計
	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	50		850	1,050
	個別学力検査等						200		※	200	
	注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入学共通テストの素点を示します。										
	(2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは, 2 科目 (それぞれの素点は 100) を課すことによるものです。										
	(3) 大学入学共通テストの「情報」は, 100 点満点を 50 点満点に換算します。										
	2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について, 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。										
	3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については, 3 つの出題範囲 (「地理総合」, 「歴史総合」及び「公共」) のうち, いずれか 2 つを選択解答してください。										
	4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については, 4 つの出題範囲 (「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」) のうち, いずれか 2 つを選択解答してください。										
5 面接 (※印) については, 総合判定の資料とします。											
6 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。											
7 旧教育課程履修者に対する経過措置については, 70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。											
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では, 英語の基礎的学力を評価します。 面接では, 看護職者としての適性を評価します。										
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テスト, 個別学力検査の成績及び面接 (調査書の評価を含みます。)の結果に基づき総合的に判定します。 なお, 面接の結果によっては, 総合点にかかわらず不合格とすることがあります。 また, 総合点が同点の場合は, 個別学力検査等の成績により順位を付けます。										

看護学科……後期日程

募 集 人 員	5 人																																
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和 7 年 3 月 12 日 (水)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>9 : 30 ~ 12 : 00 (予定)</td><td>面 接</td></tr></table>	令和 7 年 3 月 12 日 (水)		試 験 時 間	試 験 教 科 等	9 : 30 ~ 12 : 00 (予定)	面 接																										
令和 7 年 3 月 12 日 (水)																																	
試 験 時 間	試 験 教 科 等																																
9 : 30 ~ 12 : 00 (予定)	面 接																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>面接</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>50</td><td> </td><td>850</td><td rowspan="2">950</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>100</td><td>100</td></tr></table>	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	面接	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか 1 教科 100		200	100	200	50		850	950	個別学力検査等								100	100
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	面接	小計	合計																						
	共 通 テ ス ト	200	いずれか 1 教科 100		200	100	200	50		850	950																						
	個別学力検査等								100	100																							
	注 (1) 試験区分の () 書は、大学入学共通テストの素点を示します。																																
	(2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは、2 科目 (それぞれの素点は 100) を課すことによるものです。																																
	(3) 大学入学共通テストの「情報」は、100 点満点を 50 点満点に換算します。																																
	2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。																																
	3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3 つの出題範囲 (「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」) のうち、いずれか 2 つを選択解答してください。																																
4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4 つの出題範囲 (「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」) のうち、いずれか 2 つを選択解答してください。																																	
5 面接の評価は、調査書の評価を含みます。																																	
6 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。																																	
7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。																																	
採 点 ・ 評 価 基 準	面接では、看護職者としての適性を評価します。																																
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テスト及び面接 (調査書の評価を含みます。) の成績に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。 また、総合点が同点の場合は、面接の成績により順位を付けます。																																

工学部昼間コース（昼間に授業を履修するコース）

○志願学科は1学科のみとします。ただし、化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科は、コース単位で募集を行います。なお、化学・バイオ工学科は、学科内の2つのコースについて、第2志願まで希望することができます。その他の学科について、第2志願は認めません。

○試験場：工学部（米沢）試験場 山形県米沢市城南四丁目3-16
工学部（名古屋）試験場 愛知県名古屋市中村区椿町1-12
河合塾名駅校

※出願時に、希望する試験場を選択してください。試験場は受験票に明示します。

※ただし、建築・デザイン学科の前期日程及び全学科の後期日程は、工学部（米沢）試験場のみでの実施となります。

高分子・有機材料工学科……前期日程

募 集 人 員	83 人																																							
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">令和7年2月25日（火）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試験教科等</td></tr><tr><td colspan="5">9：30～11：30</td><td colspan="5">理 科</td></tr></table> 理科は、「物理基礎・物理」,「化学基礎・化学」から試験当日1科目選択とします。										令和7年2月25日（火）										試 験 時 間					試験教科等					9：30～11：30					理 科				
令和7年2月25日（火）																																								
試 験 時 間					試験教科等																																			
9：30～11：30					理 科																																			
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>*50</td><td>1,050</td><td rowspan="2">1,450</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td></td><td></td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ） 書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 共通テストの*は、傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について、配点はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点へ換算し、その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」,「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小 計	合 計	共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,450	個別学力検査					400			400	
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小 計	合 計																															
共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,450																															
個別学力検査					400			400																																
採点・評価基準	個別学力検査では、解答の内容を基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、複数の採点者で採点します。																																							
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																																							

高分子・有機材料工学科……後期日程

募 集 人 員	10 人																																
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>13：00～14：00</td><td>小 論 文</td></tr></table> 小論文は、課題（資料や文章）を与え、その内容を正しく理解し、的確に説明できるかを問います。 また、課題について自分の見解を論理的に表現することができるかを問います。	令和7年3月12日（水）		試 験 時 間	試験教科等	13：00～14：00	小 論 文																										
令和7年3月12日（水）																																	
試 験 時 間	試験教科等																																
13：00～14：00	小 論 文																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>*50</td><td></td><td>950</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 共通テストの＊は、傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について、配点はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点へ換算し、その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050	個別学力検査等								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050																							
個別学力検査等								100	100																								
採点・評価 基 準	小論文では、課題に関する理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価し、複数の採点者で採点します。																																
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																																

化学・バイオ工学科……前期日程

募 集 人 員	応用化学・化学工学コース 41 人 バイオ化学工学コース 41 人 以上2つのコースについて、インターネット出願時に、第2志願まで希望することができます（第2志願を希望しないこともできます。）。																																							
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table border="1"><tr><td colspan="10">令和7年2月25日（火）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試験教科等</td></tr><tr><td colspan="5">9：30～11：30</td><td colspan="5">理 科</td></tr></table> 理科は、「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から試験当日1科目選択とします。										令和7年2月25日（火）										試 験 時 間					試験教科等					9：30～11：30					理 科				
令和7年2月25日（火）																																								
試 験 時 間					試験教科等																																			
9：30～11：30					理 科																																			
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table border="1"><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>*300</td><td>*50</td><td>1,050</td><td rowspan="2">1,450</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td></td><td></td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 共通テストの＊は、傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について、配点はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点へ換算し、その合計得点200点満点を300点満点に換算します。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	*300	*50	1,050	1,450	個別学力検査					400			400	
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計																															
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	*300	*50	1,050	1,450																															
個別学力検査					400			400																																
採点・評価 基 準	個別学力検査では、解答の内容を基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、複数の採点者で採点します。																																							
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																																							
合 否 判 定 方 法 等	1 第2志願の選択について (1) 学科内の2つのコースについて、第2志願まで希望することができます。（第2志願を希望しないこともできます。） (2) 第2志願を希望するかどうかを、インターネット出願時に必ず選択してください。 2 第2志願に係る合否判定方法について (1) 初めに、2つのコースそれぞれについて、第1志願者のみで合否判定を実施します。この合否判定による合格者数で募集人員を充足できた場合には、第2志願者の合否判定は行いません。 (2) 第1志願者のみで合否判定を実施した結果、募集人員に対して合格者数が不足するコースがある場合には、その不足分について、当該コースを第2志願としている者（第1志願者のみによる合否判定の結果、合格者となった者を除く。）を対象に合否判定を行います。この合否判定において合格した場合には、第2志願として選択したコースの合格者となります。																																							

化学・バイオ工学科……後期日程

募集人員	応用化学・化学工学コース　　7人 バイオ化学工学コース　　7人 以上2つのコースについて、インターネット出願時に、第2志願まで希望することができます（第2志願を希望しないこともできます。）。																																
選抜日時， 試験教科等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試験時間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>13：00～14：00</td><td>小論文</td></tr></table> 小論文は、課題（資料や文章）を与え、その内容を正しく理解し、的確に説明できるかを問います。 また、課題について自分の見解を論理的に表現することができるかを問います。	令和7年3月12日（水）		試験時間	試験教科等	13：00～14：00	小論文																										
令和7年3月12日（水）																																	
試験時間	試験教科等																																
13：00～14：00	小論文																																
配点等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試験区分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共通テスト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>*50</td><td></td><td>950</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注（1）試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 （2）試験区分の「数学」及び「理科」の素点（200）とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 （3）共通テストの＊は、傾斜配点していることを示します。 （4）大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について、配点はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点へ換算し、その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試験区分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共通テスト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050	個別学力検査等								100	100
試験区分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																							
共通テスト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050																							
個別学力検査等								100	100																								
採点・評価 基準	小論文では、課題に関する理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価し、複数の採点者で採点します。																																
合否判定 基準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																																
合否判定 方法等	1 第2志願の選択について (1) 学科内の2つのコースについて、第2志願まで希望することができます。 （第2志願を希望しないこともできます。） (2) 第2志願を希望するかどうかを、インターネット出願時に必ず選択してください。 2 第2志願に係る合否判定方法について (1) 初めに、2つのコースそれぞれについて、第1志願者のみで合否判定を実施します。この合否判定による合格者数で募集人員を充足できた場合には、第2志願者の合否判定は行いません。 (2) 第1志願者のみで合否判定を実施した結果、募集人員に対して合格者数が不足するコースがある場合には、その不足分について、当該コースを第2志願としている者（第1志願者のみによる合否判定の結果、合格者となった者を除く。）を対象に合否判定を行います。この合否判定において合格した場合には、第2志願として選択したコースの合格者となります。																																

情報・エレクトロニクス学科……前期日程

募 集 人 員	情報・知能コース 43 人 電気・電子通信コース 43 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年2月25日(火)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13：00～15：00</td><td>数 学</td></tr></table> 理科は,「物理基礎・物理」,「化学基礎・化学」から試験当日1科目選択とします。 数学は,「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」を指定科目とします。 数学Aの出題範囲:「図形の性質」,「場合の数と確率」 数学Bの出題範囲:「数列」,「統計的な推測」 数学Cの出題範囲:「ベクトル」,「平面上の曲線と複素数平面」	令和7年2月25日(火)		試 験 時 間	試験教科等	9：30～11：30	理 科	13：00～15：00	数 学																					
令和7年2月25日(火)																														
試 験 時 間	試験教科等																													
9：30～11：30	理 科																													
13：00～15：00	数 学																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>*50</td><td>1,050</td><td rowspan="2">1,850</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td><td></td><td></td><td>800</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは, それぞれ2科目(それぞれの素点は100)を課すことによるものです。 (3) 共通テストの*は, 傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について, 配点はリーディング100点満点を150点満点, リスニング100点満点を50点満点へ換算し, その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について, 2科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第1解答科目」, 後半に受験した科目を「第2解答科目」とし, 第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については, 3つの出題範囲(「地理総合」,「歴史総合」及び「公共」)のうち, いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については, 70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計	共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,850	個別学力検査				400	400			800
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計																					
共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,850																					
個別学力検査				400	400			800																						
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では, 解答の内容を基礎概念, 計算, 論述の過程及び答え方等について総合的に評価し, 複数の採点者で採点します。																													
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します(総合点方式)。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は, この同点者は全員合格とします。																													

情報・エレクトロニクス学科……後期日程

募 集 人 員	情報・知能コース 10 人 電気・電子通信コース 10 人																																
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>13：00～14：00</td><td>小 論 文</td></tr></table> 小論文は，課題（資料や文章）を与え，その内容を正しく理解し，的確に説明できるかを問います。 また，課題について自分の見解を論理的に表現することができるかを問います。	令和7年3月12日（水）		試 験 時 間	試験教科等	13：00～14：00	小 論 文																										
令和7年3月12日（水）																																	
試 験 時 間	試験教科等																																
13：00～14：00	小 論 文																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>*50</td><td></td><td>950</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注（1）試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 （2）試験区分の「数学」及び「理科」の素点（200）とあるのは，それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 （3）共通テストの＊は，傾斜配点していることを示します。 （4）大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について，配点はリーディング100点満点を150点満点，リスニング100点満点を50点満点へ換算し，その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については，3つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」及び「公共」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050	個別学力検査等								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050																							
個別学力検査等								100	100																								
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では，課題に関する理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																																
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。	(2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																															

機械システム工学科……前期日程

募 集 人 員	87 人																													
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年2月25日（火）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13：00～15：00</td><td>数 学</td></tr></table> 理科は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から試験当日1科目選択とします。 数学は，「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」を指定科目とします。 数学Aの出題範囲：「図形の性質」，「場合の数と確率」 数学Bの出題範囲：「数列」，「統計的な推測」 数学Cの出題範囲：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」	令和7年2月25日（火）		試 験 時 間	試験教科等	9：30～11：30	理 科	13：00～15：00	数 学																					
令和7年2月25日（火）																														
試 験 時 間	試験教科等																													
9：30～11：30	理 科																													
13：00～15：00	数 学																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>*50</td><td>1,050</td><td rowspan="2">1,850</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td><td></td><td></td><td>800</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは，それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 (3) 共通テストの*は，傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について，配点はリーディング100点満点を150点満点，リスニング100点満点を50点満点へ換算し，その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については，3つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」及び「公共」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計	共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,850	個別学力検査				400	400			800
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計																					
共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,850																					
個別学力検査				400	400			800																						
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では，解答の内容を基礎概念，計算，論述の過程及び答え方等について総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																													
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																													

機械システム工学科……後期日程

募 集 人 員	10 人																																
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>13：00～14：00</td><td>小 論 文</td></tr></table> 小論文は，課題（資料や文章）を与え，その内容を正しく理解し，的確に説明できるかを問います。 また，課題について自分の見解を論理的に表現することができるかを問います。	令和7年3月12日（水）		試 験 時 間	試験教科等	13：00～14：00	小 論 文																										
令和7年3月12日（水）																																	
試 験 時 間	試験教科等																																
13：00～14：00	小 論 文																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>*50</td><td> </td><td>950</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注（1）試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 （2）試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは，それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 （3）共通テストの＊は，傾斜配点していることを示します。 （4）大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について，配点はリーディング100点満点を150点満点，リスニング100点満点を50点満点へ換算し，その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については，3つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」及び「公共」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050	個別学力検査等								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050																							
個別学力検査等								100	100																								
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では，課題に関する理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																																
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																																

建築・デザイン学科……前期日程

募集人員	17人																																
選抜日時，試験教科等	<table><tr><td colspan="2">令和7年2月25日（火）</td></tr><tr><td>試験時間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9：30～17：00（予定）</td><td>面接（口頭試問を含みます。）</td></tr></table>	令和7年2月25日（火）		試験時間	試験教科等	9：30～17：00（予定）	面接（口頭試問を含みます。）																										
	令和7年2月25日（火）																																
	試験時間	試験教科等																															
9：30～17：00（予定）	面接（口頭試問を含みます。）																																
面接（口頭試問を含みます。）は、次のとおり実施します。 ※試験場は、工学部（米沢）試験場のみでの実施となります。																																	
面接方法	複数の面接担当者による集団面接																																
	面接内容																																
1 グループ 25 分程度とし、以下の項目で総合的に評価できる複数の質問及び口頭試問を行います。 1 本学科志望の動機と勉強意欲 2 基礎となる学力 3 発想の豊かさと思考の柔軟性 4 科学的思考力と論理的表現力 5 社会に対する幅広い興味・関心																																	
配点等	1 配点は次のとおりです。																																
	<table><tr><td>試験区分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>面接</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共通テスト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>*50</td><td></td><td>850</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td></tr></table>	試験区分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	面接	小計	合計	共通テスト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	*50		850	1,050	個別学力検査等								200	200
	試験区分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	面接	小計	合計																						
	共通テスト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	*50		850	1,050																						
個別学力検査等								200	200																								
注（1）試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 （2）試験区分の「数学」の素点（200）とあるのは、2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 （3）共通テストの＊は、傾斜配点していることを示します。 （4）大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について、配点はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点へ換算し、その合計得点200点満点とします。																																	
2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。																																	
3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。																																	
4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。																																	
5 面接の評価は、調査書の評価を含みます。																																	
6 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。																																	
7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。																																	
採点・評価基準	面接（口頭試問を含みます。）では、学科に関わる基礎的能力（論理的思考力、理解力、表現力等）と学習意欲・適性を総合的に評価します。																																
合否判定基準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書を総合的に評価して合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合には、この同点者は全員合格とします。																																

建築・デザイン学科……後期日程

募 集 人 員	5 人																																
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>13：00～14：00</td><td>小 論 文</td></tr></table> 小論文は，課題（資料や文章）を与え，その内容を正しく理解し，的確に説明できるかを問います。 また，課題について自分の見解を論理的に表現することができるかを問います。	令和7年3月12日（水）		試 験 時 間	試験教科等	13：00～14：00	小 論 文																										
令和7年3月12日（水）																																	
試 験 時 間	試験教科等																																
13：00～14：00	小 論 文																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>*50</td><td> </td><td>850</td><td rowspan="2">950</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注（1）試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 （2）試験区分の「数学」の素点（200）とあるのは，2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 （3）共通テストの＊は，傾斜配点していることを示します。 （4）大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について，配点はリーディング100点満点を150点満点，リスニング100点満点を50点満点へ換算し，その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については，3つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」及び「公共」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については，4つの出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 5 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 6 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	*50		850	950	個別学力検査等								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	100	200	*50		850	950																							
個別学力検査等								100	100																								
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では，課題に関する理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																																
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																																

工学部フレックスコース

（本学部のフレックスコースは、夜間に開講される科目だけを履修して卒業できるように設計されていますが、学生の自由な履修計画に基づいて昼間開講科目を履修して卒業単位に含めることができます。また、2 年次以降は学生の希望にあった工学部昼間コースの専門領域を学ぶことが可能です。）

○試 験 場：工学部（米沢）試験場 山形県米沢市城南四丁目 3－16
工学部（名古屋）試験場 愛知県名古屋市中村区椿町 1－12
河合塾名駅校

※出願時に、希望する試験場を選択してください。試験場は受験票に明示します。
※ただし、後期日程は工学部（米沢）試験場のみでの実施となります。
○日本国籍を有していない者で、「留学」での在留資格による教育を受ける場合は、出願できません。

システム創成工学科……前期日程

募 集 人 員	35 人																													
選 抜 日 時 ， 試験教科等	<table><tr><td colspan="2">令和 7 年 2 月 25 日（火）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13：00～15：00</td><td>数 学</td></tr></table> 理科は、「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から試験当日 1 科目選択とします。 数学は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」を指定科目とします。 数学Aの出題範囲：「図形の性質」，「場合の数と確率」 数学Bの出題範囲：「数列」，「統計的な推測」 数学Cの出題範囲：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」	令和 7 年 2 月 25 日（火）		試 験 時 間	試験教科等	9：30～11：30	理 科	13：00～15：00	数 学																					
令和 7 年 2 月 25 日（火）																														
試 験 時 間	試験教科等																													
9：30～11：30	理 科																													
13：00～15：00	数 学																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</td><td>情報 (100)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>*50</td><td>1,050</td><td rowspan="2">1,850</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td><td></td><td></td><td>800</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ） 書は，大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは，それぞれ 2 科目（それぞれの素点は 100）を課すことによるものです。 (3) 共通テストの＊は，傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について，配点はリーディング 100 点満点を 150 点満点，リスニング 100 点満点を 50 点満点へ換算し，その合計得点 200 点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については，3 つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」及び「公共」）のうち，いずれか 2 つを選択解答してください。 4 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計	共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,850	個別学力検査				400	400			800
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計																					
共 通 テ ス ト	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	*50	1,050	1,850																					
個別学力検査				400	400			800																						
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では，解答の内容を基礎概念，計算，論述の過程及び答え方等について総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																													
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																													

システム創成工学科……後期日程

募 集 人 員	5 人																																
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">令和7年3月12日（水）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>13：00～14：00</td><td>小 論 文</td></tr></table> 小論文は，課題（資料や文章）を与え，その内容を正しく理解し，的確に説明できるかを問います。 また，課題について自分の見解を論理的に表現することができるかを問います。	令和7年3月12日（水）		試 験 時 間	試験教科等	13：00～14：00	小 論 文																										
令和7年3月12日（水）																																	
試 験 時 間	試験教科等																																
13：00～14：00	小 論 文																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>小論文</td><td>小計</td><td>合計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>*50</td><td> </td><td>950</td><td rowspan="2">1,050</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注（1）試験区分の（ ）書は，大学入学共通テストの素点を示します。 （2）試験区分の「数学」及び「理科」の素点（200）とあるのは，それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課すことによるものです。 （3）共通テストの＊は，傾斜配点していることを示します。 （4）大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について，配点はリーディング100点満点を150点満点，リスニング100点満点を50点満点へ換算し，その合計得点200点満点とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について，2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については，3つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」及び「公共」）のうち，いずれか2つを選択解答してください。 4 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 旧教育課程履修者に対する経過措置については，70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小論文	小計	合計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050	個別学力検査等								100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小論文	小計	合計																							
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	*50		950	1,050																							
個別学力検査等								100	100																								
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では，課題に関する理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																																
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点の合計により合否を判定します（総合点方式）。	(2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																															

農 学 部

○試 験 場：農学部（鶴岡市）試験場 鶴岡市若葉町 1 - 23

農学部（山形市（小白川））試験場 山形市小白川町一丁目 4 - 12

※出願時に、希望する試験場を選択してください。試験場は受験票に明示します。

○後期日程の入学志願者には、個別学力検査を課しませんので、受験のために本学部（鶴岡市）へ来学する必要はありません。

食料生命環境学科……前期日程

募 集 人 員	95 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><th colspan="3">令和7年2月25日（火）</th></tr><tr><th>試 験 時 間</th><th>試験教科等</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="2">9：30～11：30</td><td>理科（化学）</td><td rowspan="3">左記の3つの教科（科目）のうち、出願時に選択した1つの教科（科目）を受験してください。</td></tr><tr><td>理科（生物）</td></tr><tr><td>12：30～14：30</td><td>数 学</td></tr></table> 1 理科（化学）は、「化学基礎・化学」を指定科目とします。 2 理科（生物）は、「生物基礎・生物」を指定科目とします。 3 数学は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」を指定科目とします。 数学Bの出題範囲：「数列」 数学Cの出題範囲：「ベクトル」 4 「理科（化学）、理科（生物）」と「数学」は試験時間帯が異なりますのでご注意ください。	令和7年2月25日（火）			試 験 時 間	試験教科等	備 考	9：30～11：30	理科（化学）	左記の3つの教科（科目）のうち、出願時に選択した1つの教科（科目）を受験してください。	理科（生物）	12：30～14：30	数 学																	
令和7年2月25日（火）																														
試 験 時 間	試験教科等	備 考																												
9：30～11：30	理科（化学）	左記の3つの教科（科目）のうち、出願時に選択した1つの教科（科目）を受験してください。																												
	理科（生物）																													
12：30～14：30	数 学																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><th>試 験 区 分</th><th>国語 (200)</th><th>地歴 (100)</th><th>公民 (100)</th><th>数学 (200)</th><th>理科 (200)</th><th>外国語 リーディング(100) リスニング(100)</th><th>情報 (100)</th><th>小 計</th><th>合 計</th></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td>1,000</td><td rowspan="2">1,300</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">いずれか1教科(科目)300</td><td></td><td></td><td>300</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点(200)とあるのは、それぞれ2科目（それぞれの素点は100）を課することによるものです。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 5 「理科」から2科目を選択する際、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目（例：「物理基礎」と『物理』）の選択は認めません。 6 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学志者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	100	1,000	1,300	個別学力検査				いずれか1教科(科目)300				300
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	小 計	合 計																					
共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	100	1,000	1,300																					
個別学力検査				いずれか1教科(科目)300				300																						
採点・評価 基 準	個別学力検査では、考察力、推理力、論理的思考力、記述力を基準に評価します。																													
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。																													

食料生命環境学科……後期日程

募 集 人 員	25 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																													
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 リーディング (100) リスニング (100)</td><td>情報 (100)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>共 通 テ ス ト</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td>1,000</td><td rowspan="2">1,000</td></tr><tr><td>個別学力検査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小 計	合 計	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	100	1,000	1,000	個別学力検査								
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 リーディング (100) リスニング (100)	情報 (100)	小 計	合 計																				
	共 通 テ ス ト	200	いずれか1教科 100		200	200	200	100	1,000	1,000																				
	個別学力検査																													
注 (1) 試験区分の () 書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ 2 科目 (それぞれの素点は 100) を課することによるものです。																														
2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。																														
3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3 つの出題範囲 (「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」) のうち、いずれか 2 つを選択解答してください。																														
4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4 つの出題範囲 (「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」) のうち、いずれか 2 つを選択解答してください。																														
5 「理科」から 2 科目を選択する際、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目 (例:「物理基礎」と『物理』) の選択は認めません。																														
6 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。																														
7 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70 ページ以降の「令和 7 年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。																														
採 点 ・ 評 価 基 準																														
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの得点により合否を判定します。																													

社会共創デジタル学環

- 試験場：社会共創デジタル学環試験場 山形市小白川町一丁目4-12
- 後期日程の入学志願者には、個別学力検査を課しませんので、受験のために本学環（山形市）へ来学する必要はありません。

社会共創デジタル学環……前期日程

募 集 人 員	12 人																																											
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="11">令和 7 年 2 月 25 日（火）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="6">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="5">9：00～17：00（予定）</td><td colspan="6">面 接</td></tr></table>											令和 7 年 2 月 25 日（火）											試 験 時 間					試 験 教 科 等						9：00～17：00（予定）					面 接					
	令和 7 年 2 月 25 日（火）																																											
	試 験 時 間					試 験 教 科 等																																						
9：00～17：00（予定）					面 接																																							
「地域課題の解決」について、面接を行います。																																												
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																											
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	面接	小計	合計																																	
	共 通 テ ス ト	200	*100		100	*100	200	100		700	800																																	
	個別学力検査等								100	100																																		
	注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 配点に＊印を付している科目は選択教科を表します。																																											
2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、 2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後 半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。 3 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」の科目（2 科目受験した場合は、 第 1 解答科目）のうち、高得点の成績 1 科目を用います。 4 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3 つの出題範囲 （「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか 2 つを選択解答し てください。 5 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、 4 つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）の うち、いずれか 2 つを選択解答してください。 6 「数学」について、指定された科目数を超えて受験した場合は、高得点の科 目の成績を用います。 7 面接の評価は調査書を含みます。 8 令和 6 年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 9 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70 ページ以降の「令和 7 年 度山形大学入学志願者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」 を参照してください。																																												
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査等では面接を行い、アドミッション・ポリシーに掲げる「求める 学生像」の能力・資質を評価します。																																											
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テスト及び面接（調査書の評価を含みます。）の成績に基づき総合 的に判定します。 また、総合点が同点の場合は、面接の成績により順位を付けます。																																											

社会共創デジタル学環……後期日程

募 集 人 員	3 人								
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。								
配 点 等	1 配点は次のとおりです。								
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 リーディング(100) リスニング(100)	情報 (100)	合 計
	共 通 テ ス ト	200	*100		100	*100	200	100	700
	個別学力検査等								
	注 (1) 試験区分の () 書は、大学入学共通テストの素点を示します。 (2) 配点に*印を付している科目は選択教科を表します。								
2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、 2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」の科目（2科目受験した場合は、 第1解答科目）のうち、高得点の成績1科目を用います。 4 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲 （「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 5 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、 4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）の うち、いずれか2つを選択解答してください。 6 「数学」について、指定された科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目の成績を用います。 7 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 8 旧教育課程履修者に対する経過措置については、70ページ以降の「令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について」を参照してください。									
採 点 ・ 評 価 基 準									
合 否 判 定 基 準	大学入学共通テストの成績の合計の高得点順に合格とします。 また、同点の場合は、調査書の全体の学習成績の状況により順位を付けます。								

(4) 令和7年度山形大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について

旧教育課程履修者については、大学入学共通テストにおいて経過措置科目として出題される「地理歴史」、「公民」、「数学」及び「情報」の4教科に関して選択を認めることとし、次のとおりの経過措置により受験できるものとします（新教育課程履修者が、経過措置科目を選択することはできません。）。

なお、個別学力検査の出題教科・科目については、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に配慮した出題内容としますが、特別な経過措置はとりません。

新・旧教育課程履修者について

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 ＊高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

令和7年度山形大学入学者選抜における学力検査実施教科・科目等

は旧教育課程による出題科目

学部等 (学科,コース)名			学力検査等の 区分・日程	教科	大学入学共通テストの利用科目名						
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	前期日程	国 地 歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』 『旧世界史B』、『旧日本史B』、 『旧地理B』	}	から2	「地歴歴史」、「公民」（2科目選択）については、 <u>新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせ</u> <u>て選択解答することはできません。</u> なお、新教育課程の科目を選択する場合は、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。 また、旧教育課程の科目を選択する場合は、『旧世界史B』、『旧日本史B』、『旧地理B』のうち少なくとも1科目を含むこととします。			
				公民					『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『旧現代社会』、『旧倫理』、 『旧政治・経済』、 『旧倫理、旧政治・経済』		
				数					『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、 『旧数学Ⅰ』、 『旧数学Ⅱ・旧数学B』、 『旧数学Ⅱ』、『旧簿記・会計』、 『旧情報関係基礎』	}	から1
				理 外 情報					『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1（※2） 『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、 『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 『旧情報』		
			後期日程			（6教科7科目又は7教科7科目）					

学部等 (学科,コース)名			学力検査等の 区分・日程	教科	大学入学共通テストの利用科目名	
人文社会科学部	人文社会科学科	グローバル・スタディーズコース	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』 『旧世界史A』、『旧世界史B』、 『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』	「地歴歴史」、「公民」（2科目選択）については、 <u>新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせ</u> <u>て選択解答することはできません。</u> また、新教育課程の科目を選択する場合は、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。 「数学」について、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
				公民		
				数		
				理 外 情報		
人文社会科学部	人文社会科学科	総合法律コース／地域公共政策コース／経済・マネジメントコース	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』 『旧世界史B』、『旧日本史B』、 『旧地理B』	「地歴歴史」、「公民」（2科目選択）については、 <u>新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせ</u> <u>て選択解答することはできません。</u> なお、新教育課程の科目を選択する場合は、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。 また、旧教育課程の科目を選択する場合は、『旧世界史B』、『旧日本史B』、『旧地理B』のうち少なくとも1科目を含むこととします。
				公民		
				数		
				理 外 情報		
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』（※1） 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』	から1
				公民		
				数		
				理 外 情報		
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	後期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』（※1） 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』	から1
				公民		
				数		
				理 外 情報		

学部等 (学科,コース)名			学力検査等の 区分・日程	教科	大学入学共通テストの利用科目名	
地域教育文化学部	地域教育文化学科	文化創生コース	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』, 『歴史総合、日本史探究』, 『歴史総合、世界史探究』, 『地理総合／歴史総合／公共』(※1) 『旧世界史A』, 『旧世界史B』, 『旧日本史A』, 『旧日本史B』, 『旧地理A』, 『旧地理B』	から1
				公民	『公共、倫理』, 『公共、政治・経済』 『旧現代社会』, 『旧倫理』, 『旧政治・経済』, 『旧倫理、旧政治・経済』	
			後期日程	数	『数学Ⅰ、数学A』, 『数学Ⅰ』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』, 『旧数学Ⅰ』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	から1
				理 外 情報	『旧数学Ⅱ・旧数学B』, 『旧数学Ⅱ』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(※2) 『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 『旧情報』	から1
(6教科7科目)						
理学部	理学科		前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』, 『歴史総合、日本史探究』, 『歴史総合、世界史探究』, 『地理総合／歴史総合／公共』(※1) 『旧世界史A』, 『旧世界史B』, 『旧日本史A』, 『旧日本史B』, 『旧地理A』, 『旧地理B』	から1
				公民	『公共、倫理』, 『公共、政治・経済』 『旧現代社会』, 『旧倫理』, 『旧政治・経済』, 『旧倫理、旧政治・経済』	
			後期日程	数	『数学Ⅰ、数学A』, 『数学Ⅰ』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』, 『旧数学Ⅰ』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 『旧数学Ⅱ・旧数学B』, 『旧数学Ⅱ』, 『旧簿記・会計』, 『旧情報関係基礎』	から1
				理 外 情報	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(※2) * 同一名称の付く出題範囲・科目の選択は認めない。 『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 『旧情報』	から1
(6教科8科目)						
医学部	医学科		前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』, 『歴史総合、日本史探究』, 『歴史総合、世界史探究』	から1
				公民	『旧世界史B』, 『旧日本史B』, 『旧地理B』 『公共、倫理』, 『公共、政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』	
			後期日程	数	『数学Ⅰ、数学A』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 『旧数学Ⅱ・旧数学B』	から1
				理 外 情報	『物理』, 『化学』, 『生物』から2 『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』から1 『情報Ⅰ』 『旧情報』	から1
(6教科8科目)						

学部等 (学科,コース)名		学力検査等の 区分・日程	教科	大学入学共通テストの利用科目名
医学部	看護学科	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(※1) 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 } から1 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、 『旧倫理、旧政治・経済』 }
		後期日程	公民	
工学部	高分子・有機材料工学科	前期日程	数	
		後期日程	理 外 情報	
	化学・バイオ工学科	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(※1) 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 } から1 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、 『旧倫理、旧政治・経済』 }
		後期日程	公民	
	情報・エレクトロニクス学科	前期日程	数	
		後期日程	理 外 情報	

学部等 (学科,コース)名		学力検査等の 区分・日程	教科	大学入学共通テストの利用科目名
工学部	機械システム工学科	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(※1) 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 } から1 公民 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、 『旧倫理、旧政治・経済』 } 数 『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』 } から1 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅰ』 } 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 } から1 『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧数学Ⅱ』 } 理 『物理』、『化学』、『生物』から2 『英語』(リスニングを含みます。) 『情報Ⅰ』 } から1 『旧情報』 } (6教科8科目)
	建築・デザイン学科	前期日程	国 地歴	
		後期日程	公民	
		後期日程	数	
		後期日程	理 外 情報	
		後期日程	理 外 情報	
工学部	システム創成工学科	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(※1) 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 } から1 公民 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、 『旧倫理、旧政治・経済』 } 数 『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』 } から1 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅰ』 } 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 } から1 『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧数学Ⅱ』 } 理 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、 『地学』から1(※2) 『英語』(リスニングを含みます。) 『情報Ⅰ』 } から1 『旧情報』 } (6教科7科目)
	システム創成工学科	前期日程	公民	
		後期日程	数	
		後期日程	理 外 情報	
		後期日程	理 外 情報	
		後期日程	理 外 情報	
工学部	システム創成工学科	前期日程	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(※1) 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 } から1 公民 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、 『旧倫理、旧政治・経済』 } 数 『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』 } から1 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅰ』 } 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 } から1 『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧数学Ⅱ』 } 理 『物理』、『化学』、『生物』から2 『英語』(リスニングを含みます。) 『情報Ⅰ』 } から1 『旧情報』 } (6教科8科目)
	システム創成工学科	前期日程	公民	
		後期日程	数	
		後期日程	理 外 情報	
		後期日程	理 外 情報	
		後期日程	理 外 情報	

学部等 (学科,コース)名		学力検査等の 区分・日程	教科	大学入学共通テストの利用科目名	
農学部	食料生命環境学科	前期日程	国 地 歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合／歴史総合／公共』（※1） 『旧世界史A』、『旧世界史B』、 『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 から1	
			公民		
		後期日程	数	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、 『旧数学Ⅰ』 から1 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧数学Ⅱ』、 『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』 から1	
			理 外 情報	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2（※2） ＊同一名称の付く出題範囲・科目の選択は認めない。 『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、 『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 『旧情報』 から1 (6教科8科目)	
社会共創デジタル学環		前期日程	国 地 歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』（※1） 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 から1	
			公民		
		後期日程	数	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅰ』、『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧数学Ⅱ』 から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』（※2） 『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、 『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 『旧情報』 から1 (5教科5科目)	
			理 外 情報		
（注意事項） 科目（大学入学共通テスト）は、 『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 『情報Ⅰ』 【旧教育課程科目による出題科目】 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ』、『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅱ』、『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』 『旧情報』 をそれぞれ1科目とします。					
※1	全学部等	『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」 「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。			
※2	全学部等	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題 範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2 つを選択解答してください。			

12 受験者心得

- 1 「大学入学共通テスト受験票」及び「山形大学入学試験受験票」について
 - (1) 試験当日は、「大学入学共通テスト受験票」と「山形大学入学試験受験票」の2つを必ず持参し、試験場に入場する際に提示してください。
 - (2) 試験場では、常に2つの受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。また、試験室等では「山形大学入学試験受験票」に記載されている大学受験番号と同じ番号がはられている席に着いてください。
 - (3) 試験当日、受験票（いずれか一方の受験票又は両受験票）を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きを取ってください。
 - (4) これらの受験票を紛失した場合は、速やかに志願学部等の担当部署（22ページ参照）に申し出てください。
 - (5) 「山形大学入学試験受験票」は、入学試験成績の情報開示請求の際にも必要になりますので、大切に保管してください。
- 2 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに試験場所在地に到着する等、各自の責任において必要な対応を取ってください。

(過去の事例)

平成25年2月実施の前期日程試験において、試験当日、降雪による列車ダイヤの乱れ等の交通障害が発生し、多数の受験者が所定の時刻までに試験場に到着できなかったという事態が発生しております。また、令和3年2月13日に発生した福島県沖地震により、新幹線等が運休になりました。前期日程試験までに完全復旧にはならず、試験当日に他県から移動した受験者が所定の時刻までに試験場に到着できなかったという事態が発生しております。
- 3 試験場の下見を希望される方は、試験前日午後の時間帯に指定の試験場をご確認ください。なお、建物内への立ち入りはできません。
- 4 試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。
- 5 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- 6 試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 7 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- 8 筆記試験等における留意点について
 - (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものを除く。）、直線定規、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬です。
 - (2) 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
 - (3) 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
 - (4) 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
 - (5) 解答用紙の所定の位置に大学受験番号が正しく記入されていない場合は、当該科目は採点されず当該科目を受験していないとみなすことがあります。
 - (6) 解答用紙に記入した文字や図が乱雑である、文字が薄い等により、採点時に判読できない場合、正確に採点されないことがあります。
- 9 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。アラーム機能をもつ電子機器類はアラームの設定を解除した上で電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為になります。
- 10 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- 11 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- 12 試験が午後にわたる受験者は、昼食を持参することが望まれます。

- 13 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- 14 試験当日、付添者は試験場建物内に立ち入ることができません。
- 15 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしていません。
- 16 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じてても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。
- また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

13 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

試験日程	発表日時	発表方法
前期日程	令和7年3月7日(金)11時	本学のホームページの「入試案内」に全学部等の合格者の大学受験番号を掲載します。 掲示による発表は行いません。
後期日程	令和7年3月20日(木・祝)16時	

- (注) 1 電話等による合否のお問合せには、一切応じません。
- 2 ホームページによる合格者の発表について、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者への合格通知書及び入学手続関係書類等の郵送は行いません。

合格者は、インターネット入学手続サイトから合格通知書及び入学手続関係書類等をダウンロードしてください。

○山形大学ホームページ インターネット入学手続サイト

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/internetapplication/enrollmentprocedure>



14 欠員補充の方法

(1) 追加合格

入学手続完了者数が入学定員に満たない場合は、追加合格を行う場合があります。追加合格の実施の有無については、令和7年3月27日(木)18時以降に山形大学ホームページにより公表します。

なお、追加合格を行う場合の入学意思の確認は、令和7年3月28日(金)以降に、入学願書の「志願者連絡先等」欄に記入された電話番号又は携帯電話番号に問合せを行いますので、電話番号の記載に十分留意してください。

(注) 本学から追加合格該当者として通知を受けた者であっても、既に他の国公立大学の追加合格に入学手続を完了した者は、それを取り消して、本学の追加合格の入学手続を行うことはできません。

(2) 欠員補充第2次募集

追加合格を行っても、なお入学定員に欠員が生じた場合には、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

欠員補充第2次募集を実施する場合には、山形大学ホームページにて公表します。

15 山形大学ホームページ

山形大学の入学試験情報は、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」で公表します。

なお、時間帯により、つながりにくい場合がありますので、その際は、しばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

○山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」

<https://www.yamagata-u.ac.jp>



(1) 志願状況

令和7年1月29日(水)から公表します。

なお、出願期間中は、毎日18時頃に更新します(土・日曜日を除きます)。

(2) 第1段階選抜の実施の有無について

第1段階選抜の実施の有無については、次の期日までに山形大学ホームページに掲載します。

第1段階選抜を実施しない場合は、入学志願者全員に「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。

なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票ダウンロード可能メール」を送信し、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を郵送します。

日 程	学部(学科)名	期 日
前期日程	医学部医学科	令和7年2月12日(水)までに公表します。
後期日程		

16 入学手続

(1) 入学手続期間

① 前期日程…郵送により令和7年3月14日(金)まで(必着)

(持参の場合は令和7年3月14日(金)から3月15日(土)まで)

② 後期日程…郵送により令和7年3月26日(水)まで(必着)

(持参の場合は令和7年3月27日(木)のみ)

受付時間は、9時から16時までとします。

(2) 入学料

入学手続の際に、次の入学料を納付していただきます。

学 部 等	入 学 料
人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部昼間コース、農学部、社会共創デジタル学環	282,000 円
工学部フレックスコース	141,000 円

(注) 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(3) 提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(4) 入学手続に関する注意事項

① 合格者で本学に入学する者は、「入学手続期間」内に入学料を納付し、郵送又は持参(代理人も可)により、所定の書類を提出し、入学手続を行ってください。詳細については、合格通知の際にお知らせします。

② 入学手続に当たっては、**大学入学共通テスト受験票**を提出し、これに本学の入学手続完了済の押印を受けなければなりません。

③ 一つの国公立大学・学部に入入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。

④ 「入学手続期間」内に入学手続を完了しなかった者は、本学への入学の意思がない者とみなし、入学を辞退したものとして取り扱います。

⑤ 追加合格者は、令和7年3月28日(金)以降、本学が指定した日までに入学手続を行わなければならない。指定した日までに入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

⑥ 入学手続完了者が高等学校等を卒業又は修了できない場合は、入学を取り消します。

17 授業料

授業料については、入学後に納付していただきます。

学 部 等	授 業 料	納 付 方 法
人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部昼間コース、農学部、社会共創デジタル学環	年額 535,800 円(予定額)	「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」及び「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。
工学部フレックスコース	年額 267,900 円(予定額)	

- (注) 1 上記の金額は、未確定のため予定額です。
 2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
 3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

18 入学案内

1 入学科・授業料以外の経費

入学時に必要となる経費として、後援会費、同窓会費、校友会費、学生教育研究災害傷害保険料等があります。詳細については、合格通知の際にお知らせします。

2 学生寮、アパート等

本学には、清明寮、北辰寮、紫苑寮、白楊寮及び啓明寮の5つの学生寮があります。

このうち、山形地区には、清明寮、北辰寮及び紫苑寮があり、人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部及び社会共創デジタル学環の学生は、卒業（特別な場合を除き、最長4年間（医学部医学科は6年間））まで入寮することができます。また、工学部昼間コース及び農学部の1年次学生は、1年次終了（特別な場合を除き1年間）まで入寮することができます。

米沢地区にある白楊寮には、工学部フレックスコースの学生と、昼間コース2年次以上の学生が入寮でき、鶴岡地区にある啓明寮には、農学部2年次以上の学生が入寮できます。

(1) 学生寮の概要

名称	定 員	令和7年度 募集見込数等	寄宿料 (月額)	所 在 地	小白川キャンパス までの距離等
清明寮	男子213人 女子 87人	約110人 約40人	18,000円	〒990-2401 山形市大字平清水99	3.2km (飯田キャンパスまで4.5km)
北辰寮	男子 80人	約45人	4,300円	〒990-0034 山形市東原町4-18-31	700m (飯田キャンパスまで4.7km)
紫苑寮	女子 80人	約40人	12,000円	〒990-0039 山形市香澄町2-10-18	2.0km 参考：JR山形駅まで600m (飯田キャンパスまで4.2km)
白楊寮	男子210人 女子 40人	約3人 (フレックスコース新入生) 約1人 (フレックスコース新入生)	27,000円	〒992-0035 米沢市太田町4-1-2	参考：米沢キャンパス まで600m
啓明寮	男子 36人 女子 35人	鶴岡地区履修者	18,000円	〒997-0037 鶴岡市若葉町12-4	参考：鶴岡キャンパス まで500m

- (注) 1 募集見込数は、学校推薦型選抜等の入学者も含んだ全入学者からの募集人数を記載しています。
 2 寄宿料（月額）には、食費や光熱水費等は含まれておりません。

- ◇ 清明寮は、男子学生、女子学生及び外国人留学生が入居する混住型の学生寮です。この寮の居室内には、ミニキッチン、ユニットバス（シャワー、トイレ付き）、エアコン、机、ベッド等が備え付けてあり、完全個室型の形態になっています。食事は自炊となります。
- ◇ 北辰寮及び紫苑寮の居室は、エアコンは備え付けてありますが、屋内を自由に使用できるよう、机、ベッド等は備え付けていません。食事は自炊となります。

- この2つの寮は、1人1部屋の個室ですが、台所、トイレ、浴室等は共同利用になります。
- ◇ 白楊寮及び啓明寮は、男子学生、女子学生及び外国人留学生が入居する混住型の学生寮です。この2つの寮の居室内には、ミニキッチン、ユニットバス（シャワー、トイレ付き）、エアコン等が備え付けてあり、完全個室型の形態になっています。白楊寮では、希望者には食堂で食事を提供します（朝・夕のみ。食費別途）。啓明寮では、食事は自炊となります。
- ◇ 農学部1年次学生は、山形地区で履修するため、啓明寮には入寮できませんので、令和7年度の募集見込数については掲載していません。

(2) **工学部と農学部の履修地に関する留意事項**

本学では、卒業までの間、大きく分けて基盤共通教育科目と専門教育科目を履修します。このうち、1年次の基盤共通教育科目については、山形市にある小白川キャンパスにおいて開講します。

○ 工学部昼間コース

2年次以降の基盤共通教育科目及び専門教育科目は、米沢キャンパスにおいて開講します（必要により居住地を変更）。

○ 工学部フレックスコース

入学当初（1年次）から4年次までの基盤共通教育科目及び専門教育科目は米沢キャンパスにおいて開講します。

○ 農学部

2年次以降の基盤共通教育科目及び専門教育科目は、鶴岡キャンパスにおいて開講します（必要により居住地を変更）。

(3) **入寮選考等について**

入寮選考については、父と母又は父母に代わって家計を支えている方の年間所得等に基づき選考します。詳細については、山形大学ホームページの「学生生活」の「学生寮情報」をご確認ください。

なお、入寮等に関するお問合せ先は、次のとおりです。

○山形地区学生寮に入寮を希望する方（工学部フレックスコース合格者は除く。）

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

山形大学エンロールメント・マネジメント部学生支援課学生支援担当

TEL：(023)628-4135 FAX：(023)628-4957

E-mail：yu-gskikaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

○米沢地区白楊寮に入寮を希望する方（工学部フレックスコース合格者のみ）

〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16

山形大学米沢キャンパス事務部学務課学生支援担当

TEL：(0238)26-3017 FAX：(0238)26-3406

E-mail：yu-kougakusei@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(4) **山形地区学生寮及び米沢地区白楊寮の入寮願書及び受付期間（出願期間）について**

①入寮願書について

入寮願書等については、山形大学ホームページの「学生生活」の「学生寮情報」から入手可能です。

○山形大学ホームページ「学生生活」

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/>



②入寮願書受付期間

入寮願書には、家計評価額を算定するため、父と母又は父母に代わって家計を支えている方の年間総所得が記載されている証明書が必要です。山形地区学生寮に入寮を希望する方は、市区町村役場等が発行する最新の「所得証明書」(※)及び給与所得者は令和6年分の「源泉徴収票」(写し可)、自営業等の方は「確定申告書」の写しを、あらかじめ取り寄せて準備しておいてください。米沢地区白楊寮に入寮を希望する方は、「所得証明書」(※)のみ準備しておいてください。

(※) 令和7年3月の出願時では、令和5年分の所得証明書が最新のものになります。

なお、収入がない場合も「所得0円」の所得証明書が必要です。

また、家族の状況により、他に書類が必要な場合があります。詳細は入寮願書に記載してある提出書類をご確認ください。

山形地区学生寮

前期日程 令和7年3月7日（金）～3月12日（水）16時[必着]

後期日程 令和7年3月20日（木・祝）～3月24日（月）12時[必着]

米沢地区白楊寮

前期日程 令和7年3月7日（金）～3月14日（金）16時[必着]

後期日程 令和7年3月20日（木・祝）～3月24日（月）12時[必着]

(5) 山形地区学生寮及び米沢地区白楊寮の選考結果について

入寮許可者については、山形大学ホームページの「学生生活」の「学生寮情報」に山形大学受験番号を掲載するとともに、入寮許可書等を郵送します。

なお、選考結果について、電話による照会には応じますが、入寮不許可の方には通知いたしませんので、ご了承ください。

山形地区学生寮

〈前期日程に係る選考結果発表日 令和7年3月19日（水）16時(予定)〉

〈後期日程に係る選考結果発表日 令和7年3月26日（水）16時(予定)〉

米沢地区白楊寮

〈前期日程に係る選考結果発表日 令和7年3月19日（水）15時(予定)〉

〈後期日程に係る選考結果発表日 令和7年3月26日（水）15時(予定)〉

(6) 学生寮に関する情報について

学生寮に関する諸情報については、山形大学ホームページの「学生生活」の「学生寮情報」をご覧ください。

なお、その他ご不明な点がある場合は、山形地区学生寮については、エンロールメント・マネジメント部学生支援課学生支援担当、米沢地区白楊寮については、米沢キャンパス事務部学務課学生支援担当にお問合せください（80 ページ(3)参照）。

(7) アパート等について

大学周辺には、数多くのアパート等が建てられており、山形大学生生活協同組合や市内のアパート等関連業者があっせんを行っております。

なお、アパート等の料金は部屋の構造、広さ、建物の経過年数により異なりますが、概ね次のとおりです。

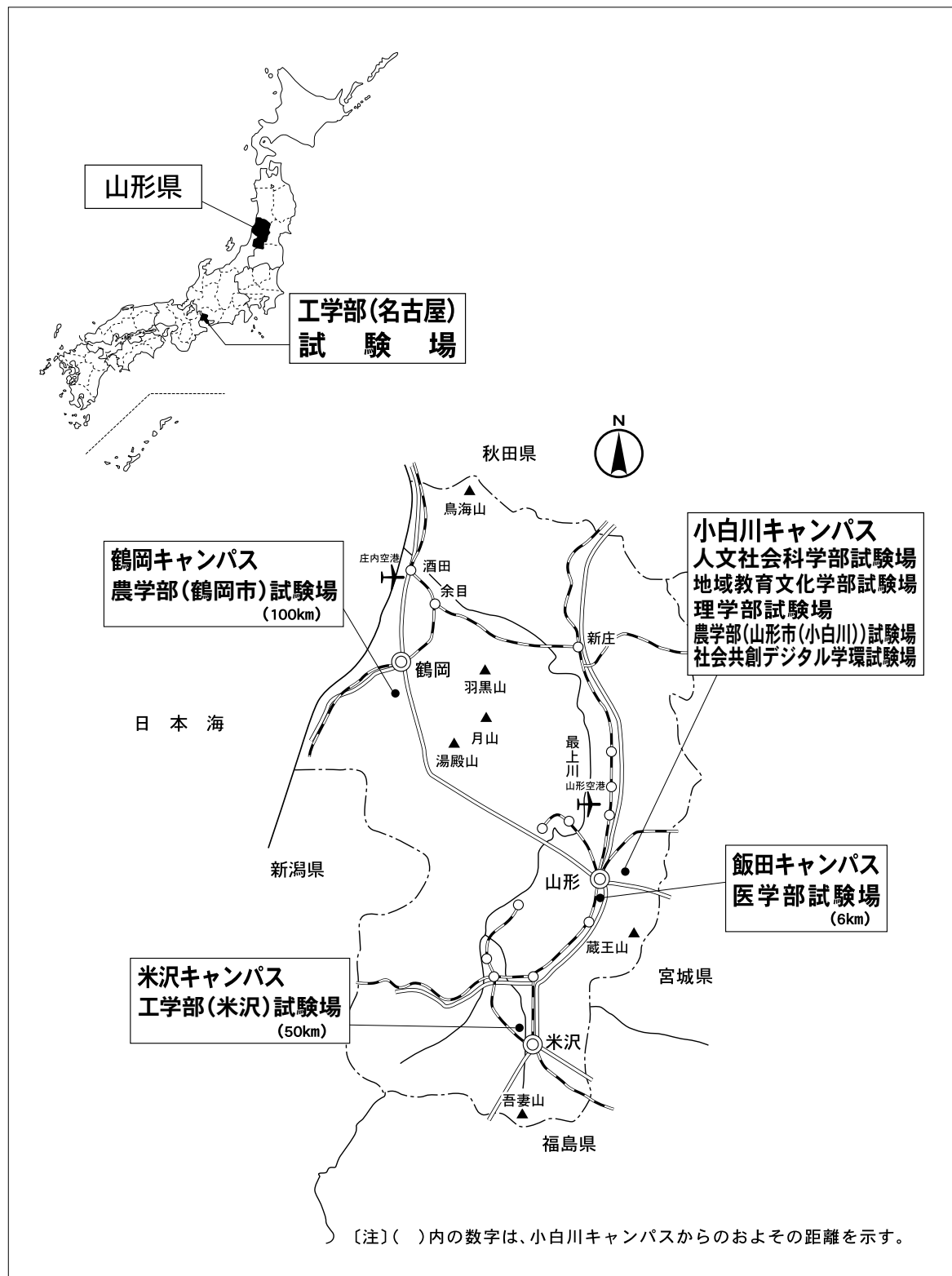
◎アパート等（6 畳～8 畳）

・バス、トイレ一体型 20,000円～35,000円 ・バス、トイレ独立型 30,000円～50,000円

19 試験場案内

個別学力検査等は、下記の試験場でそれぞれ実施する予定ですが、各学部等の入学志願者数によっては、学外試験場を設定することがあります。

なお、試験場は、各自で印刷した本学受験票に記載してありますので必ず確認してください。試験場の下見を希望される方は、試験前日午後の時間帯に指定の試験場をご確認ください。



小白川キャンパス

人文社会科学部試験場，地域教育文化学部試験場，理学部試験場，
農学部（山形市（小白川））試験場，社会共創デジタル学環試験場
山形市小白川町一丁目 4 - 12

ア ク セ ス		所要時間
徒歩	J R 山形駅東口から，東方へ約2.5km	約 30 分
山形大学 専用シャ トルバス	前期日程及び後期日程の試験当日には，J R 山形駅東口停留所と小白川キャンパスを結ぶシャトルバスを無料でご利用いただけます。 ・入試当日はキャンパス付近の混雑が予想されますので，時間に余裕をもってお越しください。 ・時刻表等の詳細については，本学ホームページでご確認ください。	約 12 分
市民バス （※）	- J R 山形駅東口特設停留所から「東部エリア・東原町先回りコース」バス（ベニちゃんバス東くるりん）で「山大前」下車（約9分），徒歩1分 - J R 山形駅東口特設停留所から「東部エリア・小荷駄町先回りコース」バス（ベニちゃんバス東くるりん）で「山大前」下車（約19分），徒歩1分 - 時刻表等の詳細については，山形市公式ホームページでご確認ください。 (https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/)	東 原 町 先回りコース 約 10 分
		小 荷 駄 町 先回りコース 約 20 分
路線バス （山交バス） （※）	J R 山形駅東口停留所（5 番乗り場）から「宝沢・関沢」行きバスで「小白川一丁目」下車（約11分），徒歩 3 分	約 14 分
	J R 山形駅東口停留所（4 番乗り場）から「県庁前・県庁北口」行きバスで「南高前・山大入口」下車（約6分），徒歩 7 分	約 13 分
	J R 仙台駅前から「山形駅前」行き高速バスで「南高前」下車（約55分），徒歩 7 分	約 62 分



※運行状況



医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2



山形駅西口
山形大学専用シャトルバス乗降場
【飯田キャンパス行】

山交バス停
(4番乗り場)

山形大学専用シャトルバス乗降場
山交バス停大学病院

飯田
キャンパス

★山形大学専用シャトルバス
乗降場（飯田キャンパス行）

※飯田キャンパス行きは山形駅西口です。

東口停留所は小白川キャンパス行きですので、乗車間違いのないよう、ご注意ください。

○ 山交バス停留所

米沢キャンパス

工学部（米沢）試験場 米沢市城南四丁目3-16

※ J R 山形駅から J R 米沢駅までの所要時間は約45分

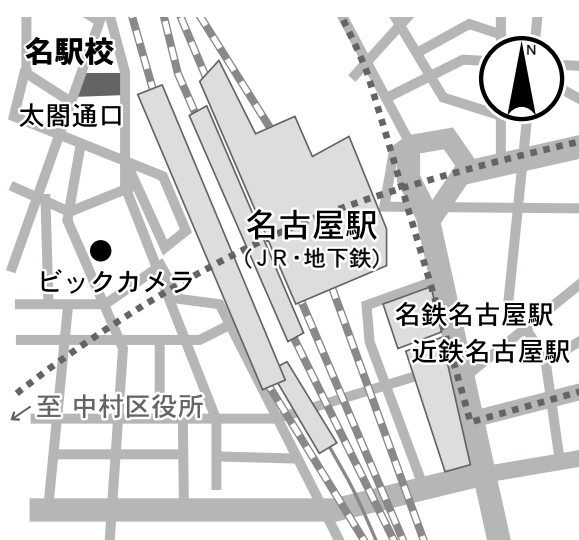
ア ク セ ス		所要時間
徒歩	J R 米沢駅西口から南西へ約 3 km	約 40 分
	J R 南米沢駅出口から北西へ約 500 m	約 5 分
市民バス	J R 米沢駅前停留所から「市街地循環バス右回り（ヨネザアド号（青色のバス）」で「山大正門」下車 ※運行状況： https://www1.busnav.net/yonezawa/	約 15 分
	J R 米沢駅前停留所から「学園都市線」で「城南二丁目」下車，徒歩 3 分	約 30 分



河合塾名駅校

工学部（名古屋）試験場

愛知県名古屋市中村区椿町1-12

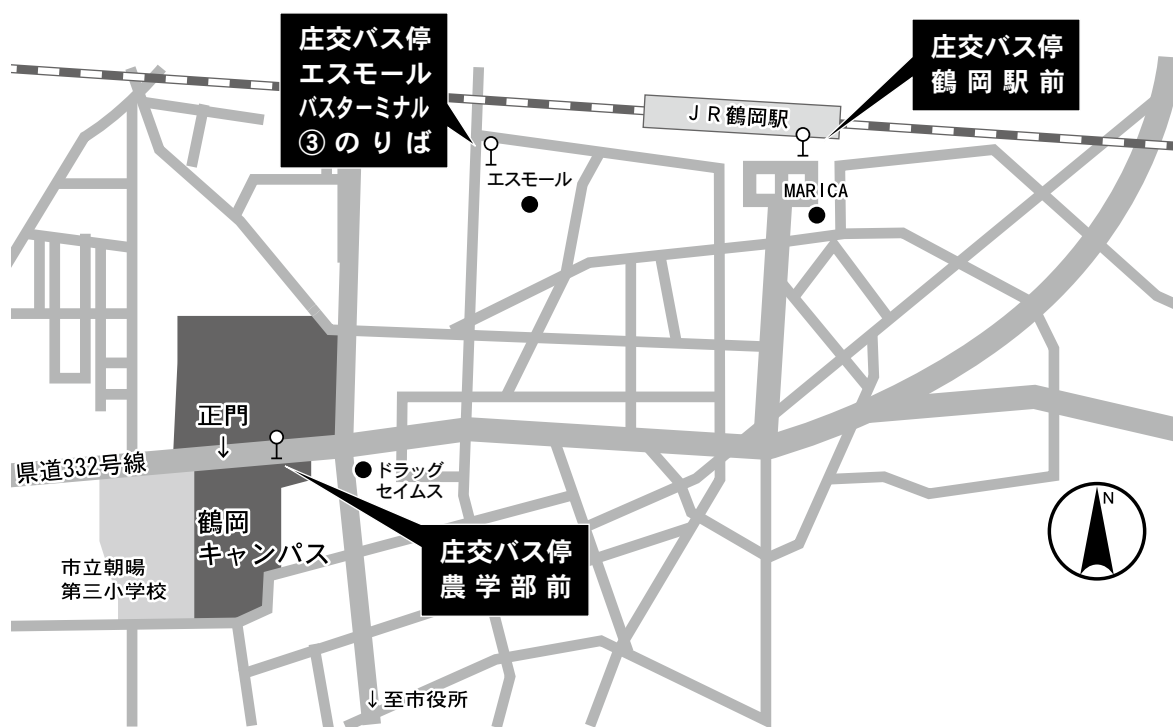


アクセス（徒歩）	所要時間
J R 名古屋駅太閤通口より	約 3 分
名鉄名古屋駅，近鉄名古屋駅，地下鉄名古屋駅より	約 6 分

鶴岡キャンパス**農学部（鶴岡市）試験場** 鶴岡市若葉町 1 - 23

※ J R 山形駅から鶴岡エスモールまでの所要時間は、高速バス約 120 分

ア ク セ ス		所要時間
徒歩	J R 鶴岡駅から南西へ約 1 km	約 15 分
路線バス	J R 鶴岡駅前停留所から「鶴岡市内循環 B コース（左回り）」で「農学部前」下車 ※便数が少ないため、ご利用の際は運行状況をご確認ください。 運行状況： http://www.shonaikotsu.jp/local_bus/index.html	約 6 分



20 入学試験情報開示

1 合格最高点・最低点及び合格者の平均点について

合格最高点・最低点及び合格者の平均点は、山形大学ホームページにより公表します。

なお、合格者が10人以下の学科等については、公表しません。

2 入学試験個人成績等の開示・請求方法について

- (1) 開 示 請 求 令和7年5月1日～5月31日（消印有効）
受 付 期 間 受付時間は、9時から16時30分までとします（土・日曜日、国民の祝日に関する法律で定める休日を除きます。）。
- (2) 請 求 者 受験者本人に限ります（代理人による請求は認めません。）。
- (3) 請 求 方 法 受験した学部等の担当部署（22ページ参照）の窓口への持参又は郵送により受け付けます。次の①～③の書類により申し込んでください。
なお、郵送による申込の場合は、受験した学部等の入試担当宛ての封筒の表に「〇〇学部入試成績開示申込み」と朱書きしてください。
- ① 令和7年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書
※申込書は、令和7年4月中旬以降、山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」からダウンロードしてください。
- ② 本学受験票（写しは不可）
※内容を確認後、窓口申込時もしくは成績返送時に返却します。
- ③ 返信用封筒（長形3号（23.5cm×12cm）に460円分の切手をはり、請求者の郵便番号・住所・氏名を記入したもの）
- (4) 開 示 方 法 請求のあった日の翌日以降2週間以内を目途に、郵送（簡易書留）により開示します。
ただし、請求状況によっては、時間を要する場合がありますので、ご了承ください。

21 大学案内及び各学部のパンフレット請求方法

◎ 大学案内及び各学部のパンフレット（医学部・工学部）をご希望の方は以下により請求してください。

なお、請求される際は、テレメールが定める個人情報の取扱いについてご確認ください。

1 山形大学ホームページからの請求方法

本学ホームページ(<https://www.yamagata-u.ac.jp>)「入試案内」又は「受験生の方」の「資料請求」から、直接テレメールによる請求ができます。

2 テレメールによる請求方法

テレメールのサイトにアクセスしてください。



インターネット	
https://telemail.jp 資料請求用 2 次元コード ▶	

資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金（送料を含む）
一般選抜学生募集要項	581002	料金（送料含）は資料等の重量により異なりますので、請求画面上で各々ご確認ください。
一般選抜学生募集要項 + 大学案内	541002	
大学案内	561022	
医学部案内	581042	
工学部案内	561092	

【料金の支払い方法】

資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後 2 週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料として、コンビニ支払いとスマホアプリの請求書払い（LINE Pay, au Pay）は118円、携帯キャリア払い、クレジットカード払い及びPayPayは30円が別途必要です。ゆうちょ銀行・郵便局での通常払込み（ATM・窓口）もご利用になれます。

また、携帯キャリア払い、クレジットカード払い、コンビニ支払い及びPayPayは、1 回分の手数料で複数資料の料金を同時に支払うこともできます。

テレメールでの請求方法についてのお問合せは

テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102（9：30～18：00）まで

志 望 の 動 機 (本人自筆で記入してください。)

フリガナ
氏 名 _____

あなたが、山形県の医療にどのように貢献したいかを含め、自由に記入してください。

This image shows a full page of graph paper. It features a uniform grid of small squares created by light gray dashed lines. The grid covers the entire area of the page, leaving a narrow white margin around the edges. There are no markings, text, or drawings on the paper.

200

400

※印の欄は、記入しないでください。

誓 約 書

山形県知事 殿
山形大学長

私は、山形大学医学部医学科一般選抜(前期日程)「地域枠」に出願するにあたり下記(1)について誓約し、入学を許可されたときは、下記(2)及び(3)について誓約します。

記

- (1) 「山形県医師修学資金」の制度、キャリア形成プログラム及びキャリア形成卒前支援プランの内容を確認・同意した上で出願します。
- (2) 令和7年度「山形県医師修学資金」の貸与を受け、医師免許取得後、同修学資金に基づくキャリア形成プログラムに従って、山形県内の指定する医療機関において必要な期間、義務履行を確約(勤務)します。
- (3) 在学中は、キャリア形成卒前支援プランに基づき、山形県内定着に向けたキャリア形成に係る取組に参加及び協力します。

令和 年 月 日
入学志願者(本人)住所

氏名 印

令和 年 月 日
父母等住所

氏名 印

注1 ※印の欄は、記入しないでください。

注2 2部印刷(裏面の「注意事項」を含めて両面印刷)し、裏面を必ず確認してください。
(2部のうち、1部は山形大学から山形県に提出します。)

山形大学医学部医学科一般選抜「地域枠」を 志願する場合の注意事項について

あなたは、表面に示す誓約事項を守っていただく必要がありますので、志願する場合は、必ず本要項19ページを確認の上、不明な点等がある場合は事前に下記までお問合せ願います。

問合せ先

- 山形県医師修学資金及び同修学資金に基づくキャリア形成プログラム，キャリア形成卒前支援プランに関すること

山形県健康福祉部医療政策課

(電話：(023) 630-3159)

- 卒業後の山形県内定着に向けたキャリア形成に係る取組に関すること

- 一般選抜「地域枠」全般に関すること

山形大学医学部入試担当

(電話：(023) 628-5049)

〔 入 試 情 報 〕

■山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」

入学者選抜要項・学生募集要項や過去の入試結果，受験生へのお知らせなどを提供しています。

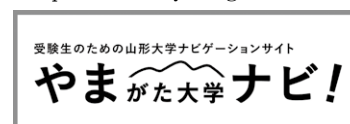
<https://www.yamagata-u.ac.jp>



■受験生のための山形大学ナビゲーションサイト やまがた大学ナビ！

大学概要やキャンパスライフ，各種動画コンテンツなど，受験生に役立つ情報を紹介しています。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/enroll/>



◎お問合せ先

内 容	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
入試全般に関すること	エンロールメント・マネジメント部入試課	〒 990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12	(023) 628-4141
人文社会科学部に関すること	人文社会科学部入試担当	〒 990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12 (小白川キャンパス事務部入試課)	(023) 628-4207
地域教育文化学部に関すること	地域教育文化学部入試担当		(023) 628-4310
理学部に関すること	理 学 部 入 試 担 当		(023) 628-4710
医学部に関すること	医 学 部 入 試 担 当	〒 990-9585 山形市飯田西二丁目 2-2	(023) 628-5049
工学部に関すること	工 学 部 入 試 担 当	〒 992-8510 米沢市城南四丁目 3-16	(0238) 26-3013
農学部に関すること	農 学 部 入 試 担 当	〒 997-8555 鶴岡市若葉町 1-23	(0235) 28-2808
社会共創デジタル学環に関すること	社会共創デジタル学環入試担当	〒 990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12 (小白川キャンパス事務部入試課)	(023) 628-4500

(注) お問合せは，8:30～17:00（土・日曜日，国民の祝日に関する法律で定める休日及び12月28日～1月5日を除く。）の時間帯をお願いします。

発行年月：令和6年11月

作 成：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

〒 990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12

TEL (023) 628-4141